

# 取扱説明書



型番：NVR09、NVR16

2022年6月更新K & Mサービス株式会社

商品のファームウェア・ソフトウェア・アプリが継続的に更新するため、説明書がソフトなどと一致しない場合があります、ご了承ください。  
ご不明な点がございましたら、購入頂きました店舗までお問い合わせください。



## 目 次

1. はじめに.....	3
1-1. 安全上の注意 .....	4
1-2. 構成品一覧 .....	8
1-3. 外観および各部名称 .....	9
1-4. 接続構成図 .....	10
2. 設置方法.....	11
2-1. 設置する際の注意事項 .....	11
2-2. IPカメラの設置 .....	12
2-3. カメラケーブルの防水方法 .....	13
2-4. 録画装置の接続 .....	14
3. 基本操作.....	15
3-1. 録画装置の初期設定 .....	15
3-2. ビデオ管理（IPカメラを追加する）.....	17
3-3. 手動録画 .....	18
3-4. スケジュール録画（時間録画、モーション録画）.....	19
3-5. 再生方法 .....	20
3-6. 録画映像をバックアップする .....	21
3-7. 録画装置の電源を切る .....	22
4. メニューの説明.....	23
5. システム設定.....	24
5-1. 一般設定 .....	24
5-2. 録画設定 .....	27
5-3. ネットワーク設定 .....	28
5-4. チャンネル設定 .....	31
5-5. システム管理者 .....	34
6. パソコンで映像を確認する.....	38
6-1. ローカル（ネットワーク）環境での確認方法.....	38
6-2. グローバル（ネットワーク）環境での確認方法.....	42
6-3. PCソフトでの確認方法 .....	43
7. スマートフォンで映像を確認する.....	44
8. トラブルシューティング.....	49
9. 仕様 .....	50

## 1. はじめに

製品のお取り付けを行う前に必ず本紙をお読みの上、ご自身による製品内容の確認及び製品の正常な動作を確認してください。

この取扱説明書(以下、本書)の操作で、録画開始までの動作確認を行うことができます。

### 本装置の特徴

- ・ ONVIF規格のネットワークカメラが設置できます。
- ・ カメラ映像を録画・再生することができます。
- ・ スケジュール録画、モーション録画ができます。
- ・ USB 記録媒体で、録画データのバックアップができます。
- ・ ネットワーク接続により、パソコンから映像が確認できます。
- ・ スマートフォンの監視アプリを使い、映像を離れた場所から見るすることができます。

本書では、呼称を以下の通り定義いたします。

呼 称	意 味
カメラ	ネットワークカメラ全般を指します。
録画装置	ネットワークカメラ専用のレコーダー(NVR)を指します。
HDD	ハードディスクドライブ(別売)を指します。
ライブ映像	カメラから入力され、モニターに映し出されている映像を指します。 (録画された映像ではありません。)
録画	映像を HDD に記録することを指します。
録画映像	HDD に録画されている映像を指します。
ビデオロス	映像信号が途切れたことを意味します。
モーション(動体)検知	映像に変化があった時(例:人が歩いている)に、それをトリガーとして、録画やアラームを鳴らすことができる機能を指します。
アプリ	スマートフォンやタブレットにインストールすることで、ライブ映像を遠隔で監視できるアプリケーションを指します。

- ・ 本装置のご使用にあたって必要とされる一般的なパソコンやスマートフォン等の操作につきましては、本書では記載しておりません。あらかじめご留意ください。
- ・ 本書の図や画面は、説明を目的とするため、実際の表示と多少異なる場合があります。ご了承ください。

## 1-1. 安全上の注意



本装置を操作する前に本書をよくお読みください。本装置は精密機器であり慎重な取り扱いが必要です。また、カメラを設置する際、設置する地域の条例やガイドラインに従って設置してください。

### ●安全に正しくお使いいただくために

本書および本装置の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次の用になっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。




### ■表示の説明

誤った取り扱いをしたときに生じる危害、障害の程度を区分し説明します。






	<b>警告</b>	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「損傷を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。
	<b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。








### ■図記号の説明

お守りいただく内容の種類を絵記号で区分し説明しています。

	○記号は、してはいけないこと「禁止」を示します。
	●記号は、しなければならないこと「指示」を示します。
	△記号は、注意を促す内容を示します

### ■設置場所について





	<b>警告</b>
	●不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁への設置禁止 カメラを取り付けても十分に支えられる壁面にしっかりと取り付けてください。落下する恐れがあり、破損やケガの原因となることがあります。
	●壁面内の配線や配管（ガス管・水道管等）に注意 ネジなどで配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。
	●湿度の高い場所への設置禁止 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	●本装置は日本国内で使用する 本装置は日本国内専用です。国外で使用すると火災や感電の原因になります。 また、他国には独自の安全規格が定められており、本装置は適合していません。

	<b>注意</b>
	●モルタル塗装部への設置 穴開けにより、古い壁が落ちることがありますので、注意して穴開けをしてください。
	●火気のそばへの設置禁止 本装置や電源ケーブルを熱器具等の発熱する物に近づけないでください。 カバーや電源ケーブルの被覆が溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。
	●直射日光、高温の場所への設置禁止 直射日光の当たるところや、高温のところに置かないでください。 内部の温度が上がり、火災・故障の原因になることがあります。
	●油飛びや湯気が当たるような場所への設置禁止 調理台のそば等油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電となることがあります。
	●不安定な場所への設置禁止 ぐらついた台の上や傾いたところ等、不安定な場所に置かないでください。また、本装置の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になることがあります。
	●重電機器・電磁波を発生する機器の近くへの設置禁止 業務用洗濯機、工作機械、電動機などの重電機器、電磁波の発生する機器の近くに設置しないでください。また、上記と同じ電源元から電源を供給しないでください。ノイズの影響を受けて異常が発生するおそれがあります。







お願ひ	●本装置を正常にまた安全に使用していただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほこりが多い場所</li> <li>・極度に振動が激しい場所</li> <li>・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所</li> <li>・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所</li> <li>・極度に高温や低温になる場所</li> </ul>
	●家電機器 (AV 機器/調理機器/空調機器など) から離して設置してください。 特にテレビ等のリモコンを本装置に近くで操作すると、誤動作するおそれがあります。
	●電波の到達距離について 録画装置からカメラの間に障害物がない場合は、見通し距離約 50m 以内で使用できますが、次のような場合は、電波が届きにくくなります。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合</li> <li>・カメラと録画装置が別の階層や別の建物にある場合</li> <li>・カメラと録画装置の間に次のような障害物がある場合 (外壁、金属製の扉や雨戸、トタンなどの金属製の外壁材、金属箔が含まれる断熱材、金属製の家具など)</li> </ul>
	●カメラは電波干渉による影響を防止するため、次の機器から離して使用してください
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子レンジ・無線 LAN 機器・ワイヤレス AV 機器・インバーター電気機器</li> </ul>
	その他、下記の機器でも近くで使用すると本機やその機器の動作に影響がでる場合があります。離して使用してください。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム機のワイヤレスコントローラー・デジタルコードレス電話機・火災報知機・アマチュア無線局</li> <li>・自動ドア・マイクロ波治療器・Bluetooth®対応機器・ワイヤレスインターホンやワイヤレスドアホン</li> </ul>




■使用について

(1) こんなときは




	<b>警告</b>
	●発煙への対処 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
	●水が装置内部に入った場合の対処 万一、内部に水が入った場合は、すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いて、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	●電源アダプタ、電源コードが傷んだ場合の対処 電源アダプタ、電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いてご購入店か弊社に修理をご依頼ください。

## (2) 電源について





	<b>警告</b>
	●家庭用電源以外の禁止 AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	●電源アダプタ・電源コード 専用の電源アダプタおよび電源コード以外は絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	●電源アダプタ・電源コードの取扱注意 電源アダプタ・電源コードを傷つけたり、分解したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると損傷し、火災・感電の原因となります。
	●ぬれた手での操作禁止 ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	●たこ足配線の禁止 分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

	<b>注意</b>
	●電源コードの取扱注意 電源コードを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。コード部を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	●乗ることの禁止 本装置に乗ったり、こしかけたり、すわったり、よりかかたりしないでください。特に、小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれてけがの原因となることがあります。

## (3) 禁止事項について

	<b>警告</b>
	●改造の禁止 本装置を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
	●ぬらすことの禁止 本装置に水が入ったり、ぬらさぬようご注意ください。火災・感電の原因となります。

## (4) その他のご注意

	<b>注意</b>
	●雷のときの注意 雷が激しいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、電源アダプタ、電源コードおよびLAN ケーブルに触れないようにしてください。
	●電源ケーブルの清掃 コンセントとソケットの間のほこりは定期的に（半年に1回程度）に取り除いてください。放置しておく、火災・感電の原因となることがあります。
	●長期間ご使用にならないときの注意 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

## ●著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権者及び著作権者の権利が保護されています。このした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的のみで行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」、「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本装置を使用して複製などをされる場合には、著作権法を遵守の上、適切にご使用をこころがけていただきますようお願いいたします。

## ●プライバシー・肖像権について

カメラの設置や利用につきましては、お客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

## ●セキュリティについて

本装置をネットワークに接続する場合、必ずパスワードを設定してください。また、設定したパスワードは忘れないようにメモしてください。パスワードを設定しないと、映像が外部に流出するおそれがあります。

## ●スマートフォンやタブレットで映像を見る場合

アプリのダウンロードやライブ映像を見る時にデータ通信量が多くなりますので、パケット通信料が高額になります。このため、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。

弊社ではアプリの動作保証は致しません。お客様の責任のもとでインストールしてください。

## ●免責事項について

- ・地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・「取扱説明書」（本書）の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、一切責任を負いません。
- ・本書に記載されている付属品・ソフトウェア以外の機器の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・事故や本装置の故障・修理・その他取り扱いによって、本装置に登録された設定データなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## ●内蔵ハードディスクを交換した場合

お客様が内蔵ハードディスクの交換を行った時点から、納品日からの1年間の無償保証対象外となりますので予めご了承ください。

## 1-2. 構成品一覧

ご使用いただく前に、次の構成品が全部そろっているか確認してください。

万一、足りない場合は、お手数ですがお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

 <p>録画装置 (NVR) × 1</p>	 <p>電源アダプタ × 1</p>	 <p>マウス × 1</p>
 <p>HDMIケーブル × 1 (約1m)</p>	 <p>LANケーブル × 1 (約1m)</p>	 <p>HDD取付ネジ × 4</p>
 <p>簡易説明書 × 1</p>	 <p>IPカメラセット購入した場合、 カメラの台数分</p>	<p>【カメラセット内容】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・カメラ本体</li><li>・ACアダプター</li><li>・LANケーブル (約1m)</li><li>・取付ブラケット・ネジセット</li><li>・簡易説明書</li></ul>

上記のQRコードをスキャンして、電子版の取扱説明書にアクセスしてください。  
<https://www.km-co.jp/files/ipcam/nvrsetguide.pdf>

◆ネットワークに接続する場合、以下の構成品も準備してください。

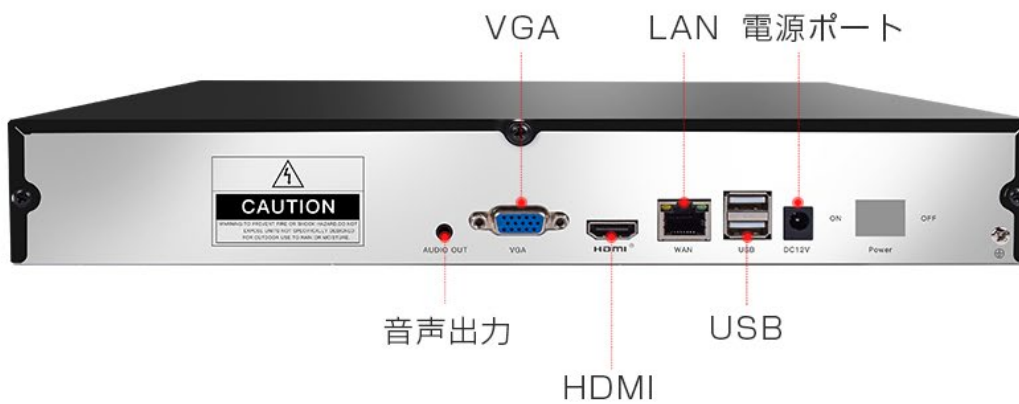
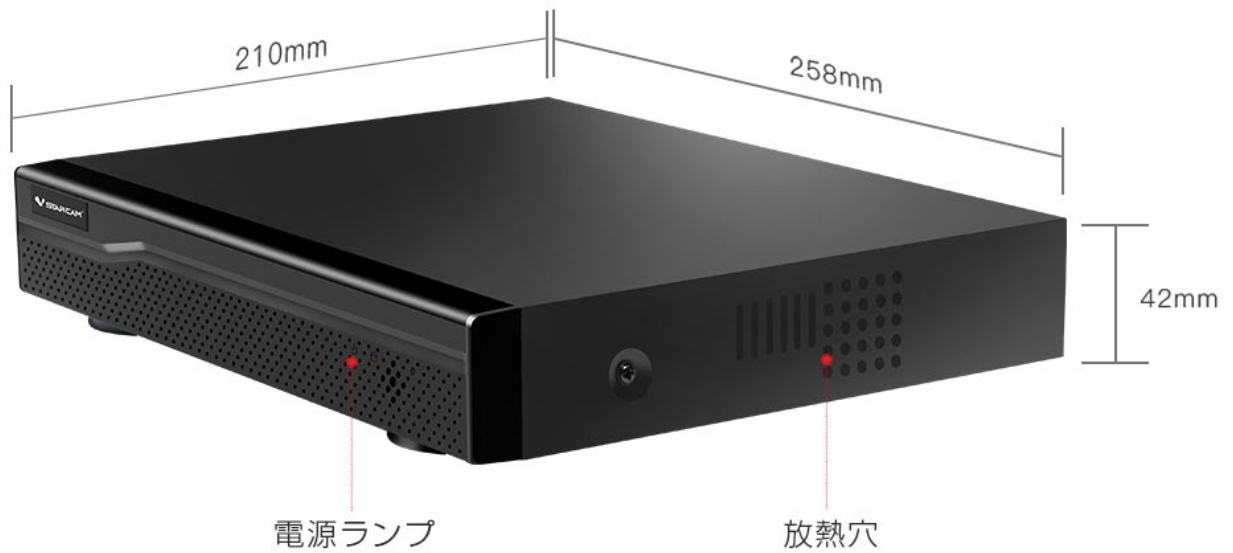
・ルーター(インターネット接続環境)・パソコン

■スマートフォンからライブ映像を確認するには

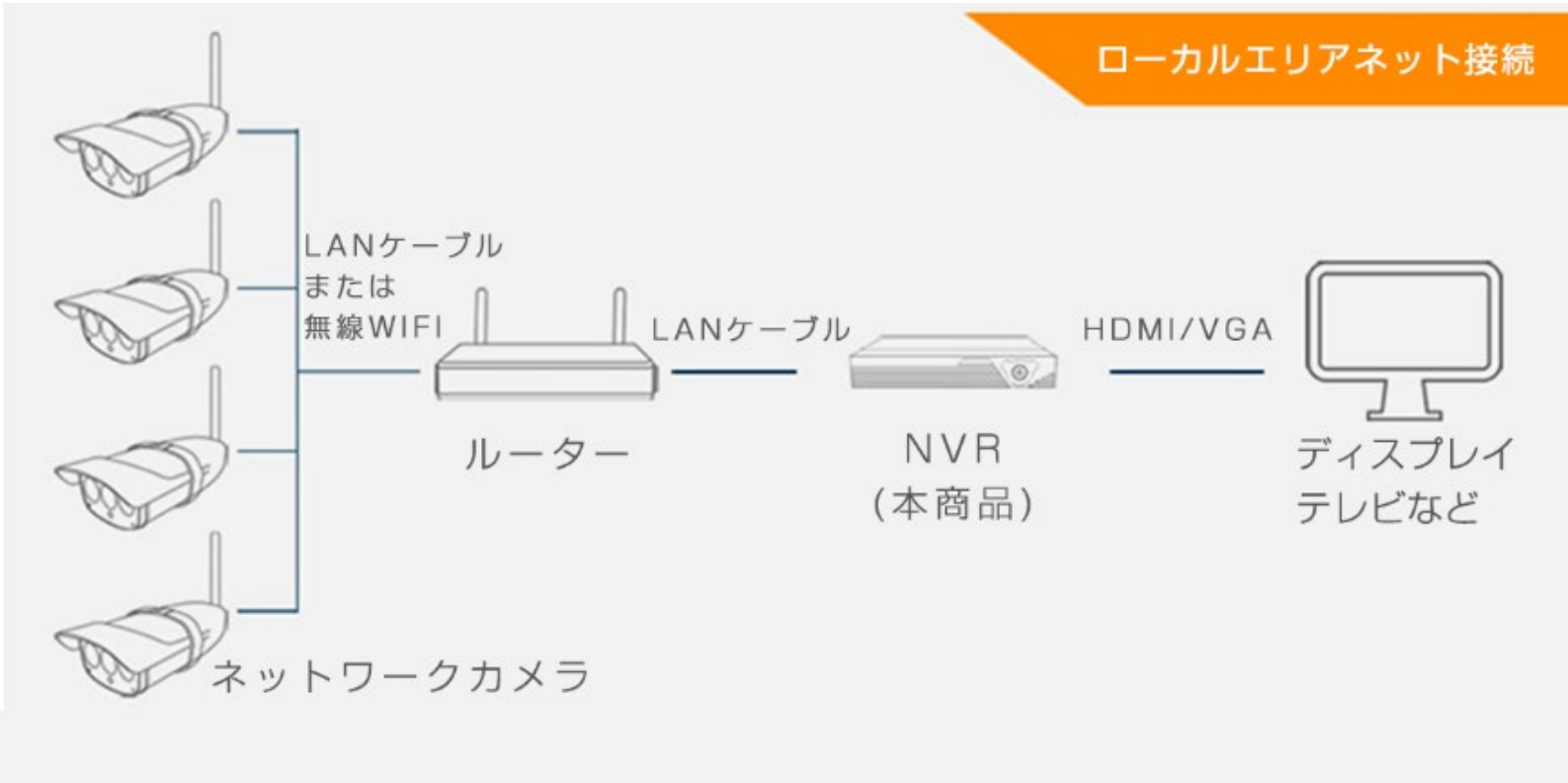
スマートフォン用のアプリを使って、本装置のライブ映像を見ることができます。



## サイズ & 各部名称



#### 1-4. 接続構成図 (イメージ図)



## 2. 設置方法








録画装置とカメラを設置する方法を説明します。

カメラを長く大切にご使用いただくために、雨や日差しを避けた設置環境(軒下など)をお勧めします。





### 2-1. 設置する際の注意事項

下記の注意事項をよくお読みください。

#### 警告

-  不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁には取り付けしないでください。カメラを取り付けても十分に支えられる壁面にしっかりと取り付けてください。落下する恐れがあり、破損やケガの原因となることがあります。
  -  壁面内の配線や配管(ガス管・水道管等)を傷つけないように取り付けてください。ネジなどで配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。
  -  AC100V 商用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
  -  専用の電源アダプタおよび電源コード以外は絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
  -  本装置は日本国内専用です。国外で使用すると火災や感電の原因となります。
- また、他国には独自の安全規格が定められており、本装置は適合していません。
-  万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源コードをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店が弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
  -  録画装置・カメラを分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。

#### 注意

-  壁の穴開け工事については、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
-  モルタル塗装の場合、穴開けにより、古い壁が落ちることがありますので、注意して穴開けをしてください。
-  録画装置を不安定な場所に置かないでください。また、録画装置の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けが・故障の原因となります。
-  録画装置・カメラを次のようなところへの設置は避けてください。
  - ・火気のそば
  - ・油飛びや湯気が当たるような場所
  - ・不安定な場所
  - ・ほこりが多い場所
  - ・極度に振動が激しい場所
  - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所
  - ・極度に高温や低温になる場所
  - ・直射日光が当たるところ
  - ・重電機器、医療機器、電磁波の発生する機器の近く

正しく設置するために

- ・カメラを正しく設置するために、ネジの取り付け位置をあらかじめご確認ください。
- ・録画装置からカメラの間に障害物がない場合は、見通し距離約 50m 以内で使用できますが、次のような場所では、電波が届きにくくなります。
  - ・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
  - ・カメラと録画装置が別の階層や別の建物にある場合
  - ・カメラと録画装置の間に次のような障害物がある場合  
(外壁、金属製の扉や雨戸、トタンなどの金属製の外壁材、金属箔が含まれる断熱材、金属製の家具)

カメラは電波干渉による影響を防止するため、次のように機器から離して使用してください。

- ・電子レンジ ・無線 LAN 機器 ・ワイヤレス AV 機器 ・インバーター電気機器  
その他、下記の機器でも近くで使用すると、本機やその機器の動作に影響がでる場合があります。離して使用してください。
- ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー ・デジタルコードレス電話機 ・火災報知機 ・アマチュア無線局
- ・自動ドア ・マイクロ波治療器 ・Bluetooth®対応機器 ・ワイヤレスインターホンやワイヤレスドアホン

## 2-2. 録画装置にHDDを取り付ける

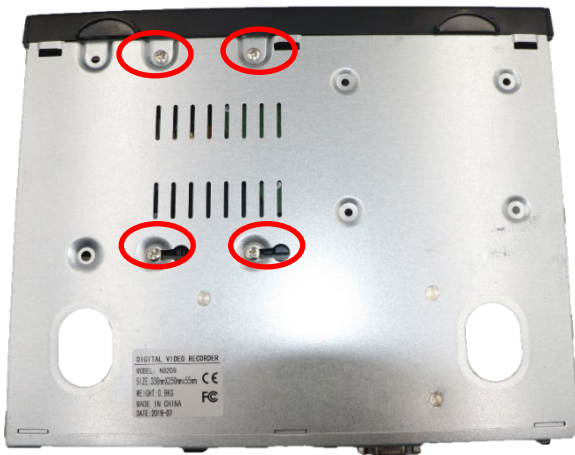


1、4箇所のネジを+ドライバーで外します。

2、カバーを外します。



3、HDDに2種類の配線コネクタを繋ぎます。



4、本体裏面から4箇所の取付ネジで固定します。

5、カバーを閉じて、4箇所のネジを閉めます。



6、HDMIケーブル及び、VGAケーブルを、モニターと接続します。

7、LANケーブルをルーターと接続します。

8、USBポートにマウスのUSB端子を接続します。

9、電源アダプターを接続します。

## 2-3. IPカメラの設置

---

1、IPカメラの初期設定は下記URLをご参照ください。

防犯カメラ簡単設定ガイド(PDF)

<https://www.km-co.jp/files/ipcam/ipceasyguide.pdf>



簡単設定ガイド



詳細設定マニュアル

2、動作確認が完了しましたら、カメラを設置しましょう。  
WIFIの電波範囲内、決められた場所に設置してください。  
屋外用カメラの場合、接続部分に防水処理をしてください。  
最終確認をして、IPカメラの電源を入れます。

3、※カメラのIPアドレスを固定してご利用頂くことを推奨します。

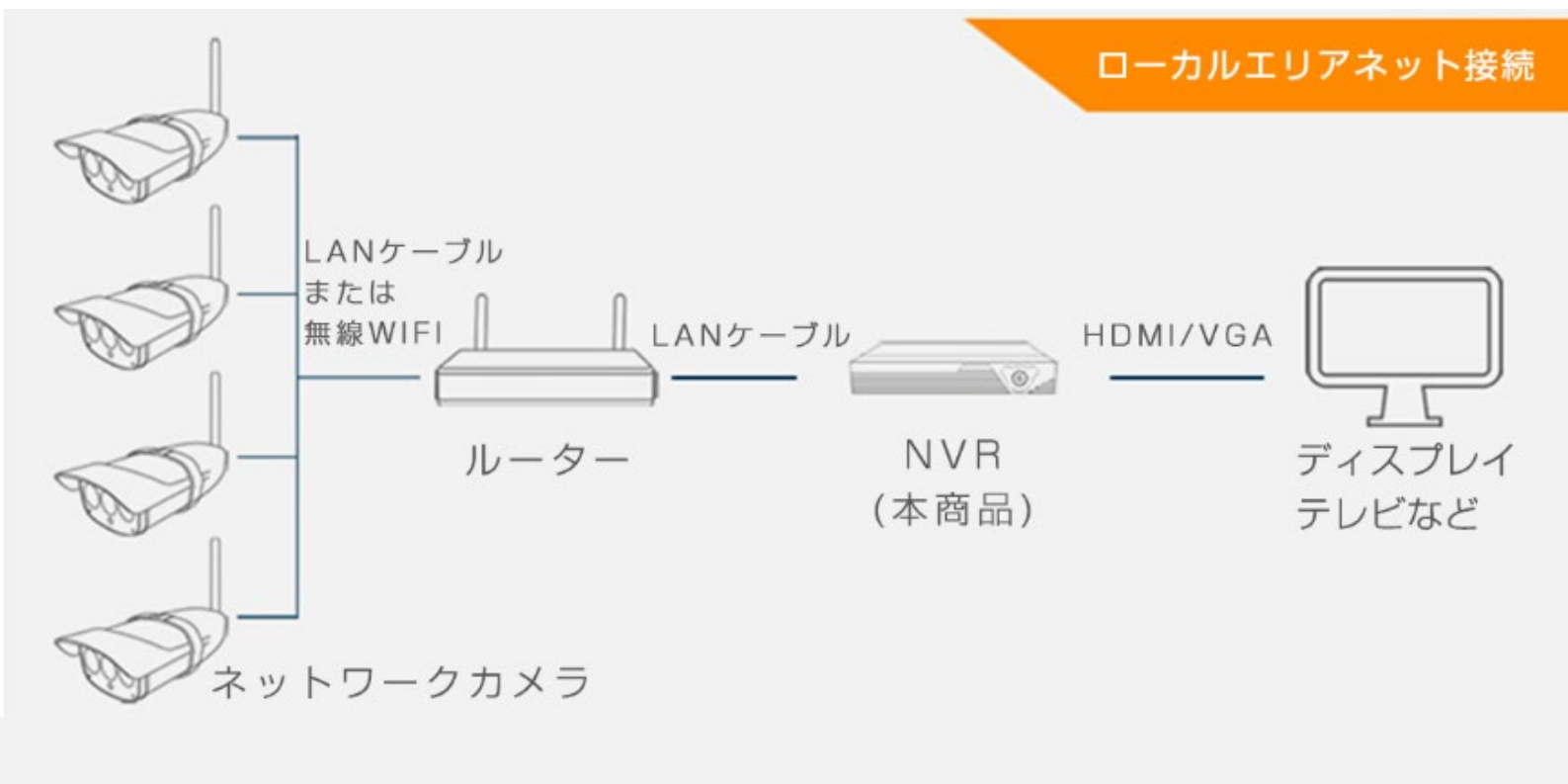
(<https://www.km-co.jp/files/ipcam/browsersetting.pdf>)

(固定方法は上記URLの5ページ 1-1「ネットワーク設定」>  
「基本ネットワーク設定」を参照。)

※ 最近ハッキングされないように、平文パスワードを使わないカメラ(パスワードなし)が増えています。  
平文パスワードとは従来のパスワードです。プレーンテキスト、クリアテキストと呼ぶこともあります。  
平文パスワードを使わないカメラをNVRに登録する場合、まず平文パスワードを有効・設定してください。

このタイプのカメラのメリットはセキュリティ安全性が高いですが、  
デメリットは、IPアドレスを固定できず、NVRに登録した後、ルーターを再起動したら、  
カメラのIPアドレスが変わるので、NVRに再登録する必要があります。

## 2-4. 録画装置の接続イメージ



### 3. 基本操作

初期設定、録画と再生する方法を説明します。

#### 3-1. 録画装置の初期設定

初回起動時の録画装置の初期設定を行います。



1. 起動画面です。



2. ユーザーを[admin]と入力し、パスワードは何も入力せずに、[OK]をクリックします。



3. [次]をクリックします。  
※この画面で、モバイル端末からQRコードを読み取ると、映像を遠隔で確認することができるアプリ「IP PRO」のダウンロードができます。  
(※アプリの接続設定は、ネットワークの設定後に行ってください)



4. タイムゾーンを「+09:00」に合わせ、同期時刻をチェックし、言語に日本語を選択して、[適用]をクリックします。  
時刻を設定後、[次]をクリックします。



5. ネットワーク状態が、緑文字で「健康ネットワーク」と表示がされたら、[次]をクリックします。  
DHCPを無効にしたい場合は、[手動構成]をクリックして、設定を行ってください。

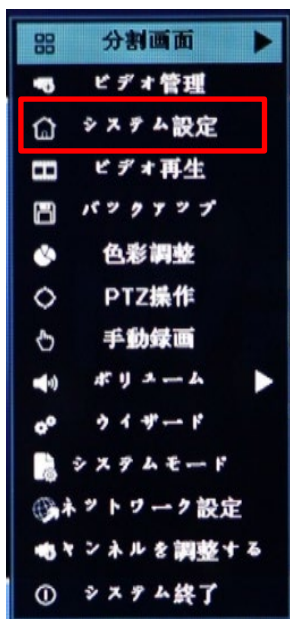


6. HDDの情報が表示されていることを確認し、[完全]をクリックします。

フォーマットされていない場合は、フォーマットにチェックを入れて、[フォーマット]をクリックします。



7. 初期設定が完了し、カメラリストが表示されます。



8. カメラリスト画面でマウスを右クリックすると、メニューが表示されます。



9. カメラを追加する前に、ログインパスワードを変更してください。

**【パスワード変更方法】**

システム設定 > システム管理者 > ユーザー管理 > パスワード設定

旧パスワード:何も入力しない

新パスワード:8桁以上の英数字

繰り返し:新パスワードを入力し

[OK] をクリック ます。



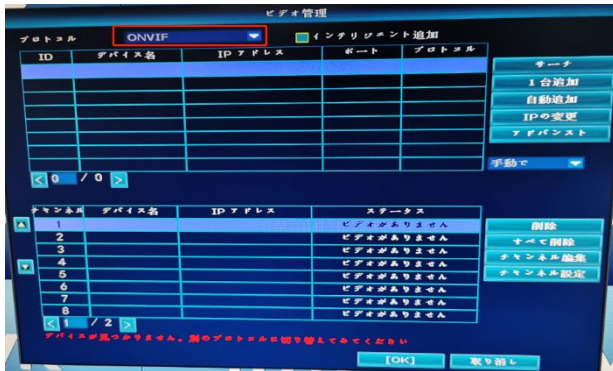
これで録画装置の初期設定が完了しました。

カメラを追加してご利用ください。





### 3-2. ビデオ管理 (IPカメラを追加する)



1、カメラリスト画面でマウスを右クリックし、メニューから「ビデオ管理」をクリックします。

2、プロトコルの項目にあるN1をONVIFに変え、「サーチ」をクリックします。検索されたカメラを追加には1台ずつパスワードの設定が必要です。



3、編集予定のカメラを選択し、「チャンネル編集」をクリックします。カメラのパスワードを入力します。タイムゾーンを「+09:00」に合わせます。同期時刻有効のチェックを入れます。「OK」をクリックします。登録したい全カメラに行きます。

4、全カメラのパスワードが同じの場合、「コピー先」をクリックします。「すべて」にチェックを入れて、「OK」をクリックします。



5、初期値音声記録しないため、「チャンネル設定」より設定してください。31ページのエンコード編集をご参照ください。

#### 【画面とボタンの説明】

上部：ネットワークに未追加のカメラリスト  
下部：録画装置に追加されたカメラリスト

検索：登録できるカメラを検索します。(カメラが表示されない場合)

1台追加：1台ずつ追加

自動追加：全カメラを一括追加

修正：カメラの情報を修正

アドバンスト：上級者向け設定

自動/手動：自動にカメラを追加

自動追加の場合、約数十秒かかる場合があります。



削除：選択されたカメラを削除


すべて削除：全カメラを一括削除


チャンネル編集：カメラ情報編集

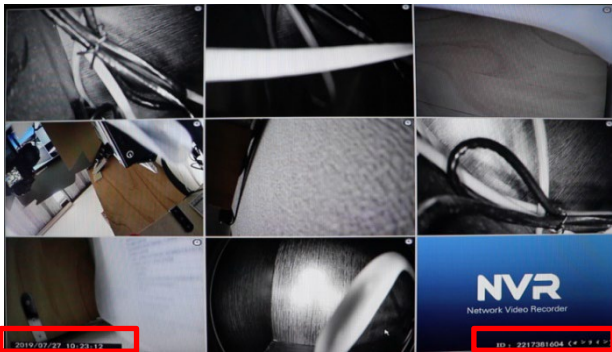
チャンネル設定：チャンネル情報設定



5、正しい情報を入力しましたら、ステータスに「接続完了」が表示されます。よろしければ、「OK」をクリックします。

 : スケジュール録画アイコン

 : 手動録画アイコン



6、左下の日時が正しく表示されているか確認して、パソコンの時間と違う場合、ライブ映像画面でマウスを右クリックし、メニューの「ウイザード」より編集します。

7、右下に「オフライン」と表示された場合、LANケーブルとネットワークを確認してください。


### 3-3. 手動録画（アップグレードよりなくなりました）

手動で録画をする方法を説明します。



1. ライブ映像画面で、右クリックして、メニューを表示させ、[手動録画]をクリックします。手動録画面が表示されます。

2. 録画するチャンネルに✓を入れ、[OK] をクリックすると、録画を開始します。

 画面右上側に赤い丸印が表示され、録画中を表します。



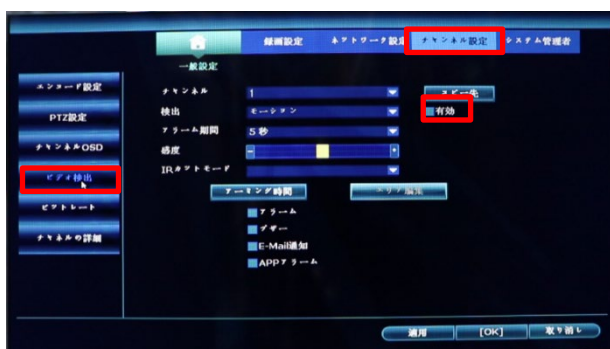
3. 録画を停止する場合は、停止するチャンネルの✓を外し、[OK]をクリックすると、録画を停止します。画面右上側の赤い丸印が消え、録画停止中を表します。

### 3-4. スケジュール録画（時間録画、モーション録画）

録画したい時間帯を自動で録画するスケジュール録画の設定方法を説明します。



1. ライブ映像画面で、右クリックして、メニューを表示させ、[システム設定]をクリックします。設定画面が表示されます。
2. [録画設定]タブをクリックし、[記録的計画]をクリックします。  
[時間録画][モーション録画]を設定する画面が表示されます。
3. チャンネル、曜日、時間、モーションを設定し、[OK]をクリックします。
  - ・時間(1行目の赤)：指定した時間を録画します。
  - ・モーション(2行目の緑)：指定した録画時間中に画面に動きを検知した場合に録画します。
  - ・アラーム(3行目の黄色)：使用しません。

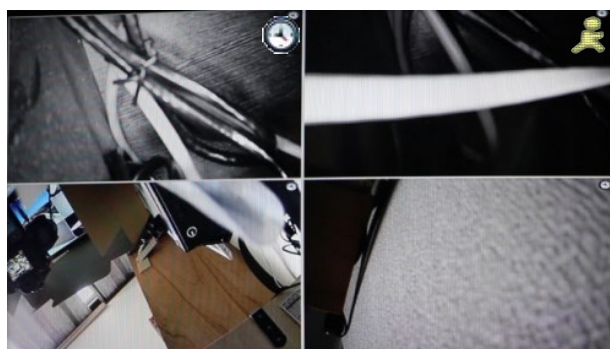




設定予定のアイコンをクリックし、スケジュールのマス目をクリックまたはドラッグして色を付けます。続けて、他のCHにも同じ設定を行う場合「コピー先」をクリックし、チェックを入れて、[OK]をクリックします。

4. モーション録画\*を行う場合、[チャンネル設定]タブ > [ビデオ検出]をクリックし、検出画面を表示させます。

チャンネルを選択し、有効にチェックを入れて、感度等を設定し、[OK]をクリックします。

(詳細は「5-4-4. ビデオ検出」を参照)



5. スケジュール録画されている場合、画面右上側に  アイコンが表示されます。
6. モーション機能を有効にし、かつ検知した場合、画面右上側に  アイコンが表示されます。

※モーション録画とは、被写体の動きを検知した時に録画する機能です。

樹木の揺れ、光、影の動きでも検知される場合があるので、感度を調整してください。

この機能を利用すれば、連続録画より保存容量を節約することができます。

### 3-5. 再生方法

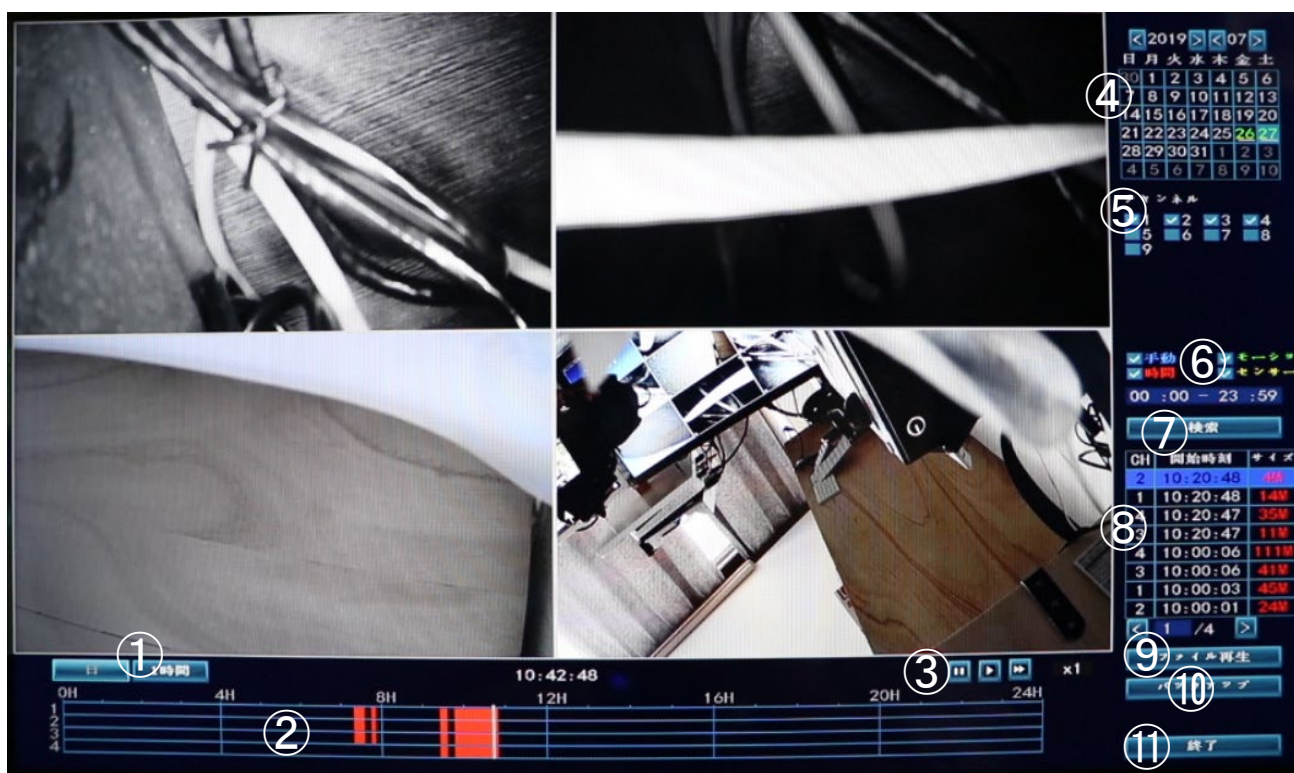
録画した映像を再生する方法を説明します。録画中でも再生は可能です。

ライブ映像画面で右クリックし、メニューを表示させ[ビデオ再生]をクリックします。

再生する日付、チャンネル、録画モードを選択し、[検索]をクリックします。

タイムラインの時間帯をクリックすると再生が始まります。

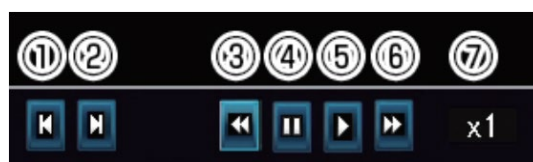
録画開始時刻を選択し、ファイル再生をクリックすれば1つのCHのみ再生されます。



- ① 「日」「時」表示切替ボタン…タイムラインの表示を切り替えます。(24 時間 /1 時間)
- ② 録画データタイムライン…録画データのある時間帯に色が付きます。色の付いた部分をクリックすると、その時間帯に録画された映像が表示されます。(青: 手動録画/赤: スケジュール録画/緑: モーション録画)
- ③ コントロールボタン…再生や一時停止、早送り等の操作を行います。
- ④ カレンダー…映像を見たい日にちを選択します。選択後⑦「検索」をクリックします。
- ⑤ チャンネル選択…再生したいチャンネルを選択します。選択後⑦「検索」をクリックします。
- ⑥ 録画種類…検索したい録画種類を選択します。(「センサー」は使用しません。)
- ⑦ 検索ボタン…録画データを検索します。
- ⑧ 録画データリスト…検索された録画データのリストです。ダブルクリックまたは、⑨「ファイル再生」をクリックして個別に再生できます。
- ⑨ ファイル再生ボタン…リストで選択した録画データを再生します。
- ⑩ バックアップ…リストで選択した録画データをUSBメモリーにバックアップします。(USBメモリーの接続が必要です。)
- ⑪ 終了ボタン…再生画面を終了します。(画面右クリックでも終了できます。)

#### 【コントロールボタンの説明】

- ① 前へスキップ…1 分程度前に戻ります。
  - ② 先へスキップ…1 分程度先に進みます。
  - ③ 倍速解除…⑥での倍速を 1 段階ずつ解除します。
  - ④ 一時停止…再生を一時停止します。
  - ⑤ 再生…再生を再開します。また倍速を解除(1倍速)します。
  - ⑥ 倍速…倍速再生します。(最高16倍速まで)
  - ⑦ 再生速度…現在の再生速度を表示します。
- ※① . ②のボタンは H.264 対応機種のみ表示。



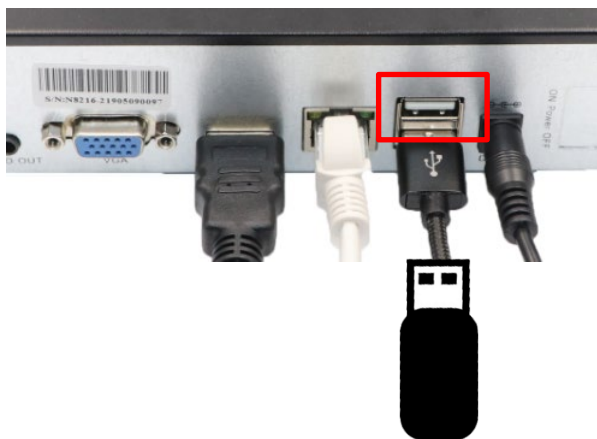
### 3-6. 録画映像をバックアップする

録画されている映像を、USB記録媒体(USBメモリー)にバックアップ(コピー)します。

録画中でもバックアップすることが可能です。

メモ：USB記録媒体は、あらかじめパソコンでFAT32形式でフォーマットをしておいてください。

バックアップしたファイル(AVI)は、H. 264コーデックに対応した動画再生ソフトで再生可能です。



1. USB端子に、USBメモリーを差し込みます。

2. ライブ映像画面で、右クリックして、メニューを表示させ、[バックアップ]をクリックします。  
バックアップ画面が表示されます。



3. バックアップしたいチャンネル、録画モード、日付、時刻を選択し、[検索]をクリックします。  
下に該当する録画ファイルが表示されます。  
USBメモリーをフォーマットする必要がある場合は、[フォーマット]をクリックします。

4. バックアップするファイルの右側に✓をつけて選択し、[バックアップ]をクリックします。  
※バックアップ可能なデータは最大32GBです。  
また、バックアップデータは1時間で1ファイル生成されます。



5. 「このレコードファイルをバックアップしますか？」と表示されたら、[はい]をクリックします。

6. バックアップが開始します。  
しばらくお待ちください。

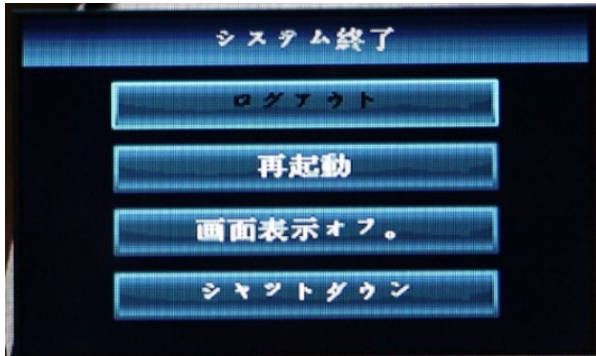
7. 「バックアップ完了！」と表示されたら、[OK]をクリックし、USBメモリーを取り外します。

### 3-7. 録画装置の電源を切る

録画装置の電源を切る方法を説明します。

録画装置の使用が終わった後や、長期間使用しない場合等には電源をお切りください。

**ご注意：以下の手順を踏まえずに電源ボタンを押すと、録画データ等が消失する恐れがあります。**



1. ライブ映像画面で右クリックして、メニューを表示させ、[システム終了]をクリックします。

ログアウト:再度使用する場合、ログインが必要です。

再起動:再起動します。

画面表示オフ:画面が黒くなり、ログアウトされます。

マウスをダブルクリックで、復帰します。

シャットダウン:システムが終了します。

2. [シャットダウン]をクリックします。
3. 確認画面が表示後、[はい]をクリックすると、シャットダウンします。
4. 「電源をオフにしてください。」と表示されたら、電源アダプタ（または電源プラグ）を抜きます。

## 4. メニューの説明

録画装置のメニューについて説明します。

ライブ映像画面でマウスを右クリックすると、メニューが表示されます。

メニュー操作するには、ログイン操作 (P.17) が必要です。

### ■メニュー画面

分割画面	… 表示画面数を設定します	
ビデオ管理	… IPカメラの管理を行います	P.23
システム設定	… 録画装置の詳細設定を行います	P. 23
ビデオ再生	… 再生します	P. 19
バックアップ	… バックアップを行います	P. 20
色彩調整	… 映像の色相・明るさ・彩度・コントラスト等の設定を行います	
PTZ操作	… 使用しません	
手動録画	… 手動録画アップデートよりなくなりました。	P. 18
ボリューム	… 音量を調整します (左側:小⇄右側:大)	
ウイザード	… ウェイザード初期設定を行います	P. 15
システムモード	… システムモード設定を行います	
ネットワーク設定	… ネットワークの設定を行います (3-1. 手順6を参照)	P. 15
チャンネルを調整する	… IPカメラの表示位置を調整します	P. 45
システム終了	… ログアウト、再起動、電源オフをします	P. 21

### システムモード


ご利用のカメラの画素数に合わせて選択してください。

違う画素数のカメラが混ざっている場合、高い画素数項目をお選びください。



## 5. システム設定

本装置のシステム設定を行います。

ライブ映像画面でマウスを右クリックすると、メニューが表示され、 システム設定 をクリックします。このときログイン画面が表示された場合、ログイン操作 (P. 17) をします。

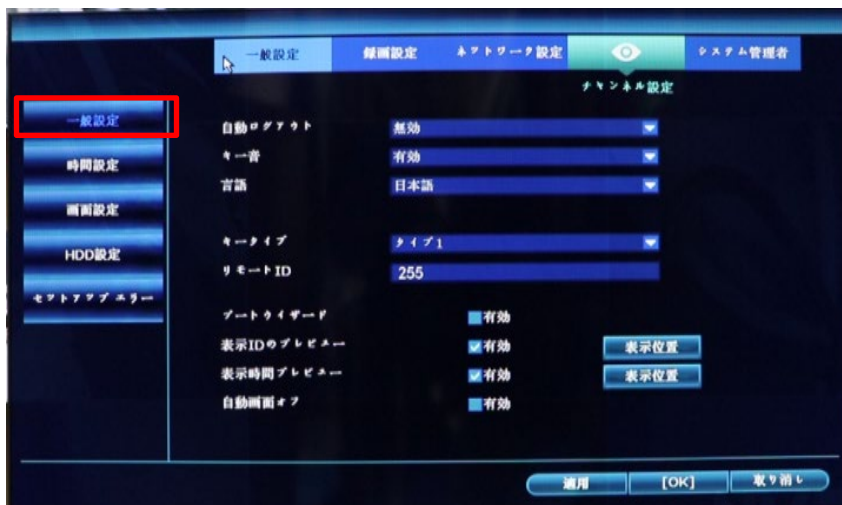
設定後、画面下側の  をクリックして、設定を保存します。

システム設定を終える場合は、画面下側の  をクリックして、画面を閉じます。

### 5-1. 一般設定

#### 5-1-1. 一般設定

自動ログアウトの時間 (一定時間操作しないと自動的にログアウトする) や 表示言語が変更できます。



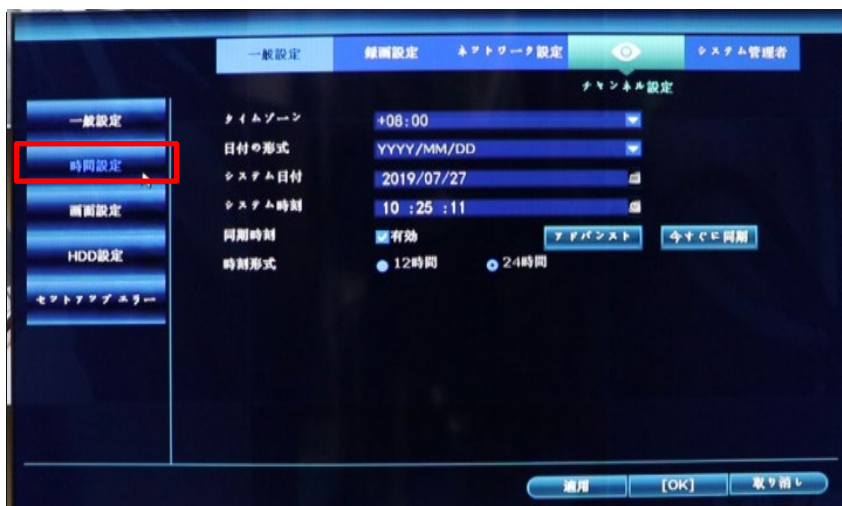
#### 5-1-2. 時間設定

録画装置の日付・時刻の調整、および表示形式を設定します。タイムゾーンは+09:00 にします。

[適用] をクリックすると、時刻が調整されます。

ネットワークに接続している場合、[アドバンスト] をクリックして、タイムサーバーを設定すると、ネットワーク経由で時刻を同期して自動で補正することができます。

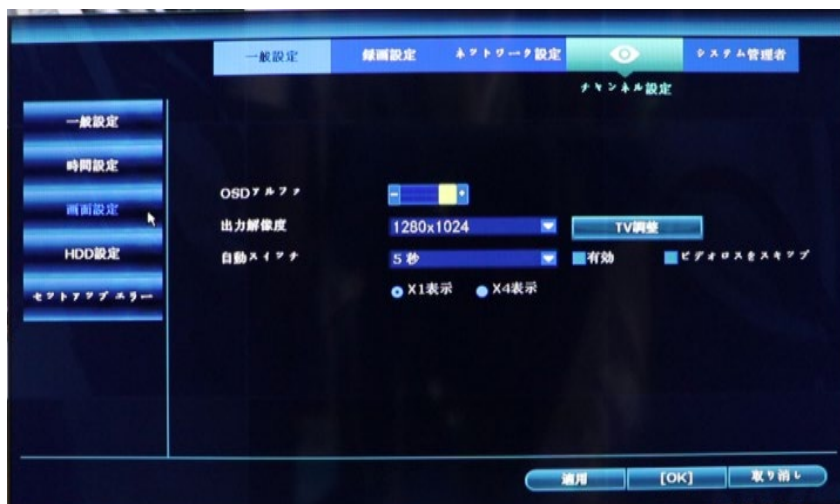
**ご注意：時刻は定期的に確認してください。必要に応じて時刻を調整してください。**





### 5-1-3. 画面設定

画面表示の設定を行います。



### 5-1-4. HDD設定

HDDの状態を確認、および上書き保存の設定を行います。

上書きに✓を入れ、かつ古いファイルを自動的に削除する設定を行うと、HDDの空き容量がなくなり次第、自動的に古いファイルから削除し、上書き保存されるため、HDDを使用し続けられます。



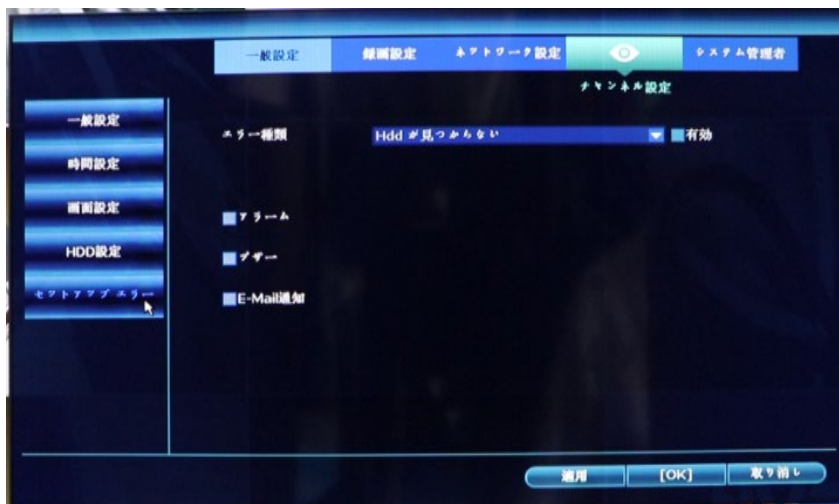
また、HDDをフォーマットすることで、録画されているすべての映像を削除することができます。ただし、一部の映像を指定して削除することはできません。

#### 【HDDのフォーマット方法】

1. ID1のフォーマット欄に、✓を入れます。
2. 下の方にある[フォーマット]ボタンをクリックします。
3. 「すべてのデータが削除されます。続行してもよろしいですか?」と表示されます。  
[はい]をクリックします。
4. フォーマットを開始します。

### 5-1-5. セットアップエラー

エラーが発生した場合、アラームを鳴らして通知する設定を行います。



#### エラー通知の設定方法：

1. 通知するエラーの種類を、ドロップダウンリストで選択し、有効に✓を入れます。
2. アラームに、✓を入れます。
3. 他のエラーも設定する場合、手順1、2を繰り返します。

## 5-2. 録画設定

### 5-2-1. 記録的録画

自動で録画する曜日・時間帯・録画の種類を設定することができます。

#### 【設定方法】

1. チャンネル番号を選択します。
2. 時間、モーション、アラームをクリックし、スケジュールのマス目をクリックまたはドラッグして色を付けます。
  - ・時間(1行目の赤)：指定した時間を録画します。
  - ・モーション(2行目の緑)：指定した録画時間中に画面に動きを検知した場合に録画します。
  - ・アラーム(3行目の黄色)：使用しません。

続けて、他のチャンネルにも設定を行っていきます。

同じ設定をしたい場合は「コピー先」をクリックし、チェックを入れて、[OK]をクリックします。

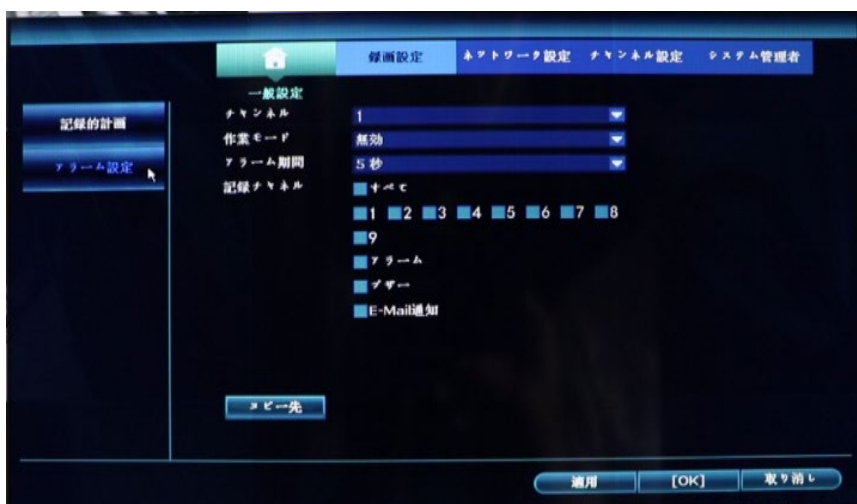
3. 曜日に対しての時間録画、モーション録画、アラーム録画の設定が完了したら、下部にある[OK]をクリックして完了です。

※ モーション録画<sup>※</sup>を行う場合、[チャンネル設定]タブ > [ビデオ検出]をクリックし、検出画面を表示させます。チャンネルを選択し、有効にチェックを入れて、感度等を設定し、[OK]をクリックします。



### 5-2-2. アラームの設定

本装置では、使用しません。



## 5-3. ネットワーク設定

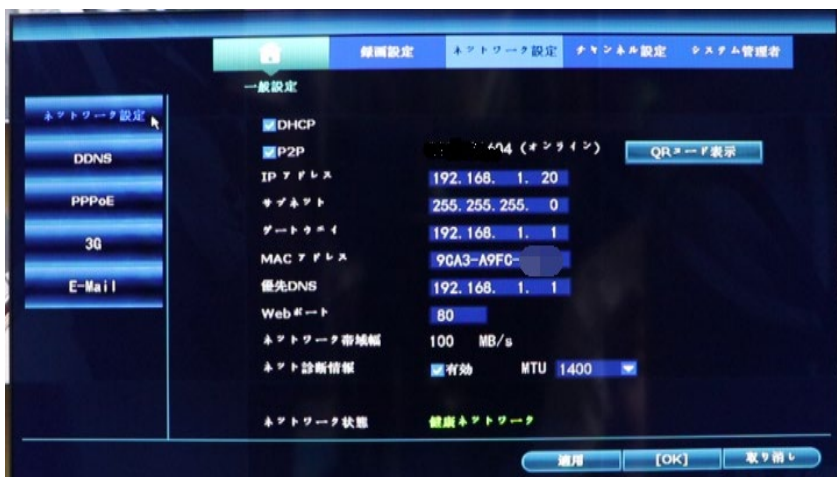
### 5-3-1. ネットワーク設定

ネットワーク接続するための設定を行います。

また、[QRコード表示]をクリックすると、QRコードで本装置のIDの読み取りができます。

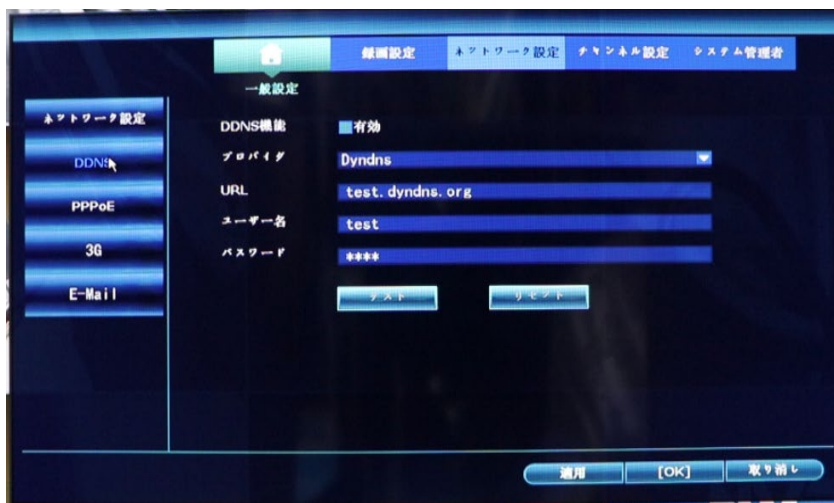
**ご注意：ネットワークの設定を変更する場合、必ずネットワーク管理者に確認してください。**

**正しく設定を行わないと、録画装置にアクセスできなくなるだけでなく、他のネットワーク機器が使用できなくなる恐れがあります。**



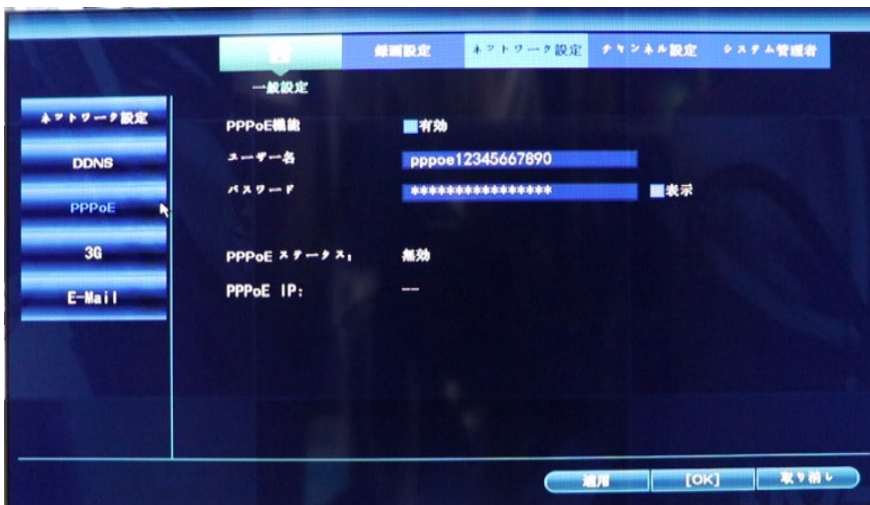
### 5-3-2. DDNS設定

DDNS (ダイナミックドメインネームシステム) を使用する場合、設定を行います。



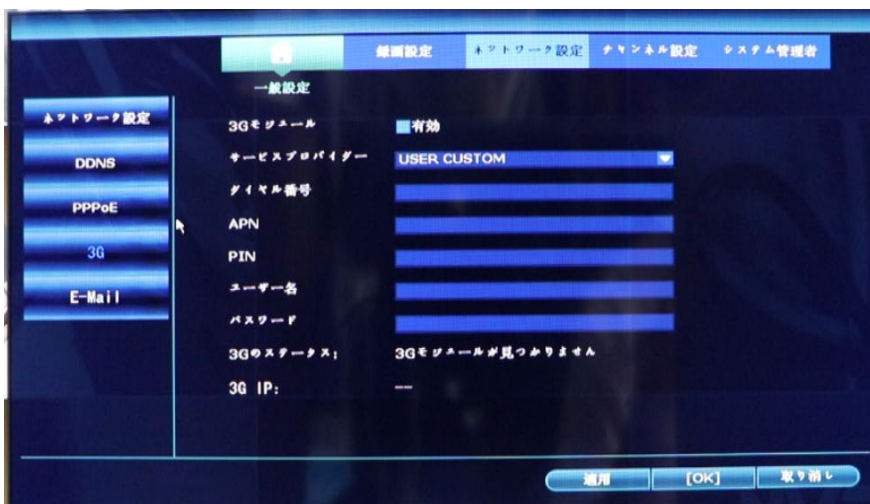
### 5-3-3. PPPoE設定

ブロードバンド（PPPoE）で接続を行う場合、設定します。



### 5-3-4. 3G設定

3G回線で接続を行う場合、設定します。



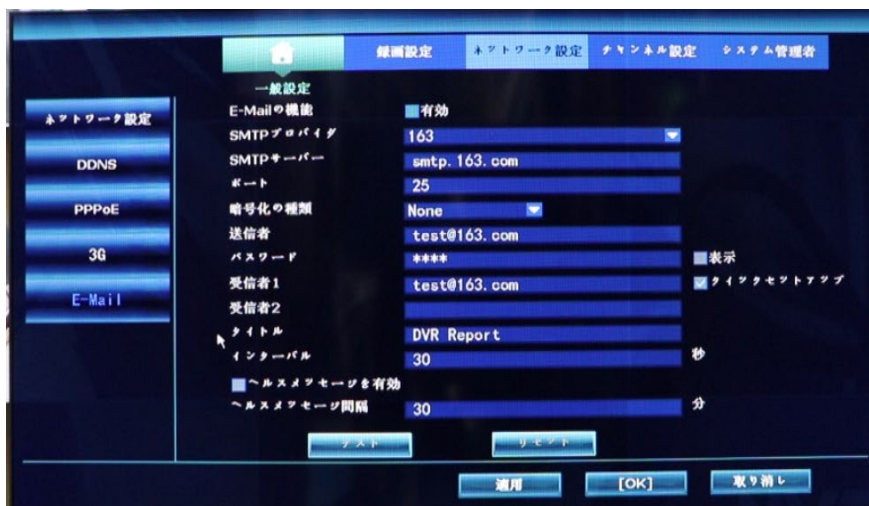
### 5-3-5. E-Mail 設定

アラーム発生時に、Eメールでメッセージを送信するための設定を行います。

**ご注意：メールサーバーの環境により、使用できない場合があります。**

#### 【Eメールの設定方法】

1. 有効に✓を入れます。
2. SMTPサーバーのアドレス、ポート番号、ユーザー名、パスワードを入力します。
3. 暗号化を適用するかを選択します。
4. 送信者のアドレスを入力します。
5. 受信者のアドレスを入力します。
6. Eメールのタイトル名、送信するインターバル等を設定します。
7. [テスト]をクリックすると、送信テストができます。
8. 設定後、[OK]をクリックします。



## 5-4. チャンネル設定

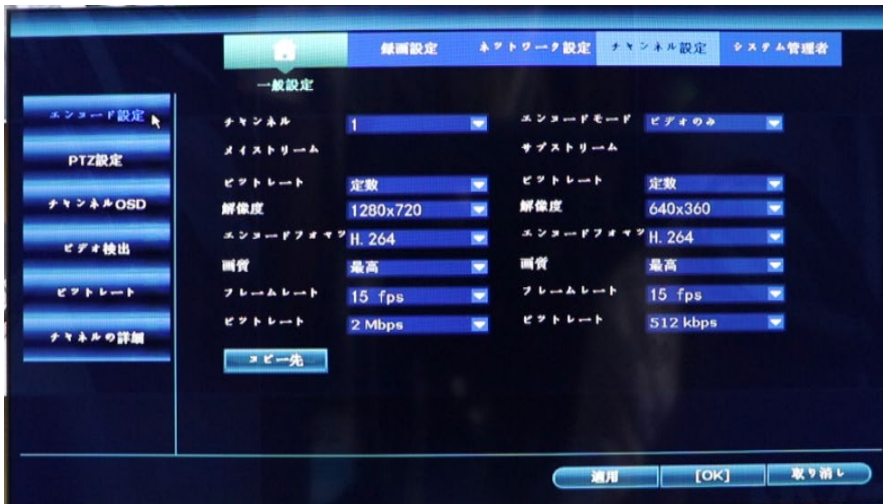
### 5-4-1. エンコード設定

チャンネル番号を選択して、エンコードモードを編集してください。(「AVストリーム」は映像・音声両方録画)

ほかの情報が確認できますが、変更はできません。

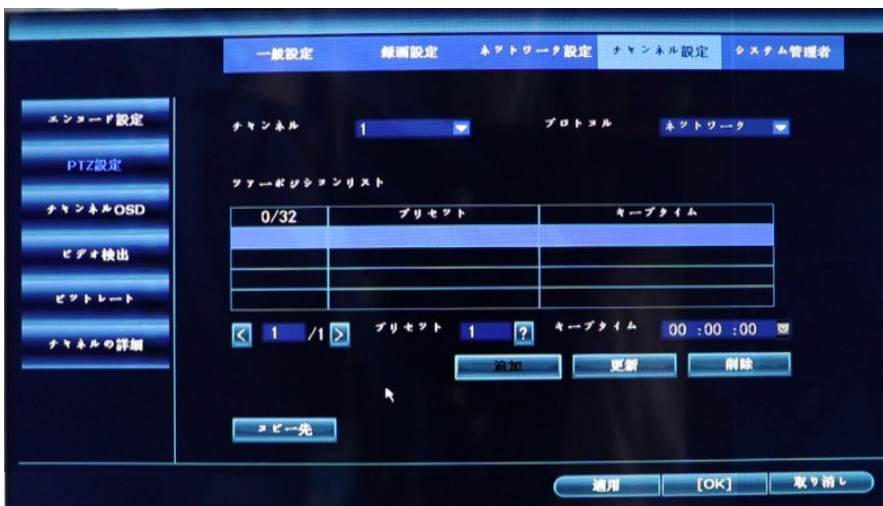
メインストリーム：録画装置で見る映像画質です。

サブストリーム：遠隔で映像を見る場合の映像画質です。



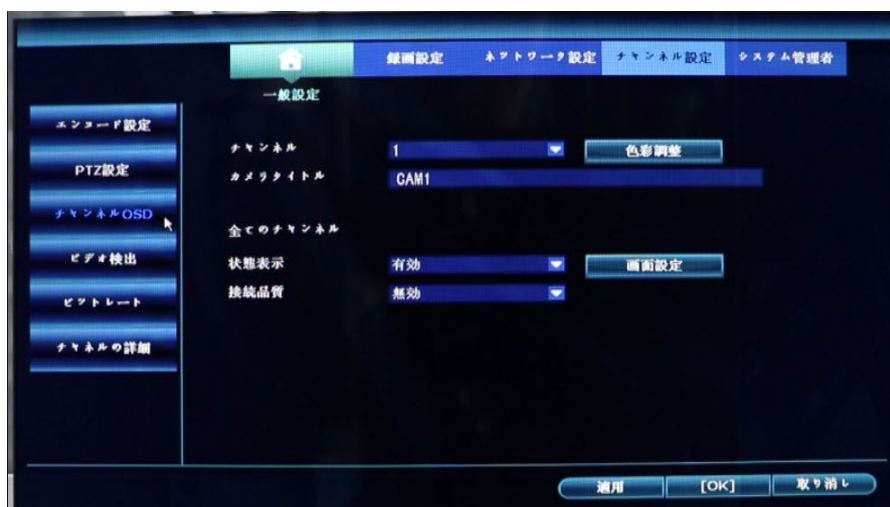
### 5-4-2. PTZ設定

この設定は使用しません。



### 5-4-3. チャンネルOSD設定

各カメラチャンネルのタイトル表示および通信状態の表示設定を行います。



### 5-4-4. ビデオ検出

モーション録画とは、被写体の動きを検知した時に録画する機能です。

樹木の揺れ、光、影の動きでも検知される場合があるので、感度を調整してください。

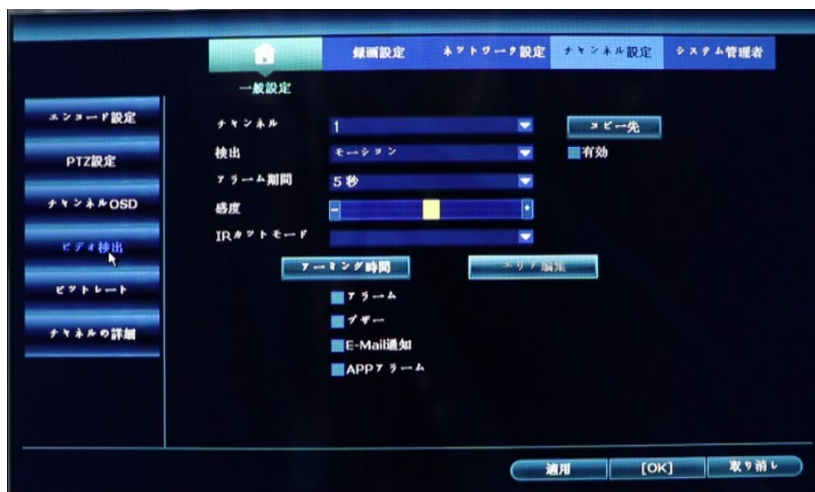
この機能を利用すれば、連続録画より保存容量を節約することができます。

動体検知による録画をする場合は、下記の設定とスケジュールの設定を合わせて行います。

#### 【設定方法】

1. チャンネル番号を選択します。
2. 検出は[モーション]を選択し、有効に✓を入れます。
3. アラーム時間(1~10 秒、継続)を選択します。
4. 感度を設定します。
5. [エリア編集] 検知するエリアを、マウスをドラッグして設定します。(カメラによっては非対応。)
6. 必要に応じて、[アーミング時間] (検出を有効にする時間帯)を設定します。
7. 設定する通知手段 ([ブザー]、[E-Mail 通知]のみ使用可能) ✓を入れます。
8. 手順1に戻り、他のチャンネルも同様に設定します。  
または、[コピー先]をクリックして、設定をコピーすることもできます。
9. 設定後、[OK]をクリックします。

エリア編集画面



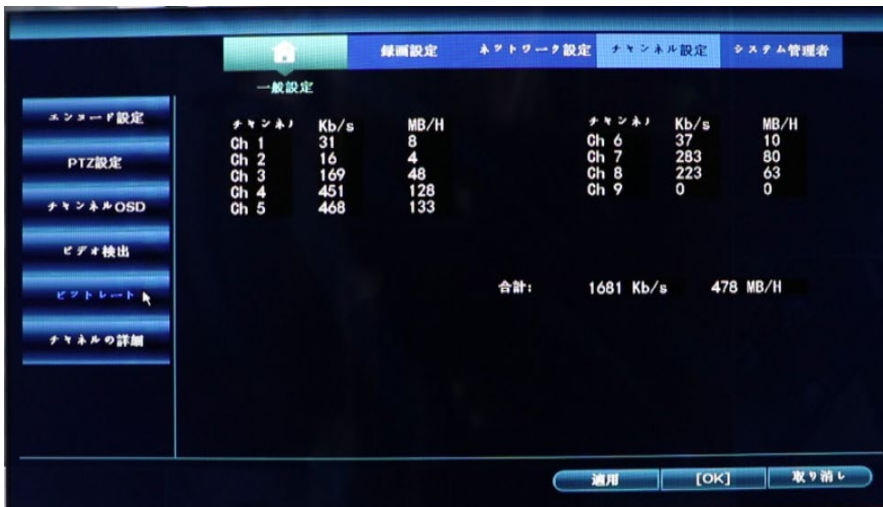
- [全てのファイル] 全エリアを検知する
- [全消去] 全エリアを検知しない
- [戻る] 編集画面を終了する

一部エリアを指定する場合  
[全消去]を選択後、対象エリアをマウス  
操作で検知エリアを選択する



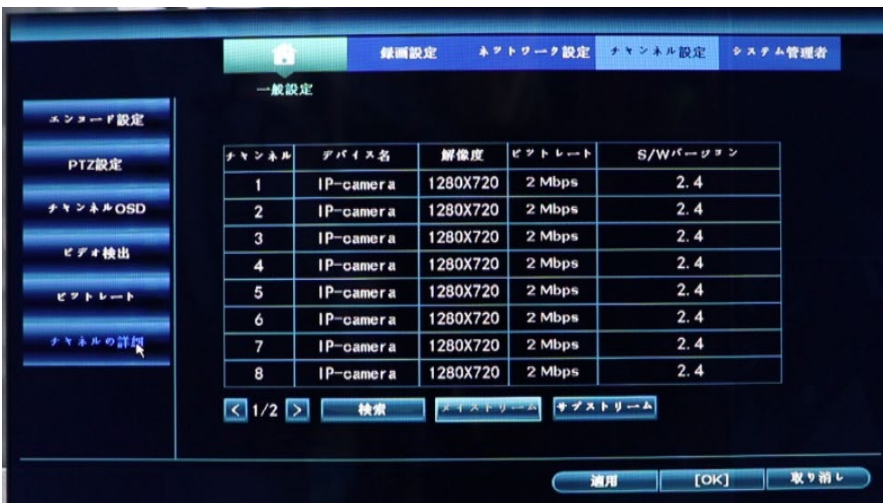
### 5-4-5. ビットレート

現在の通信速度（キロバイト/秒、メガバイト/時）が表示されます。



### 5-4-6. チャンネルの詳細

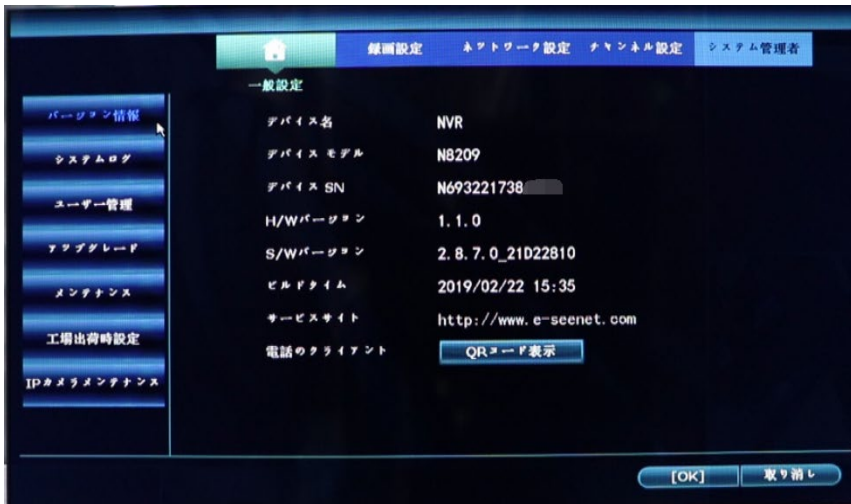
カメラの解像度、ビットレート、およびソフトウェアのバージョンが確認できます。



## 5-5. システム管理者

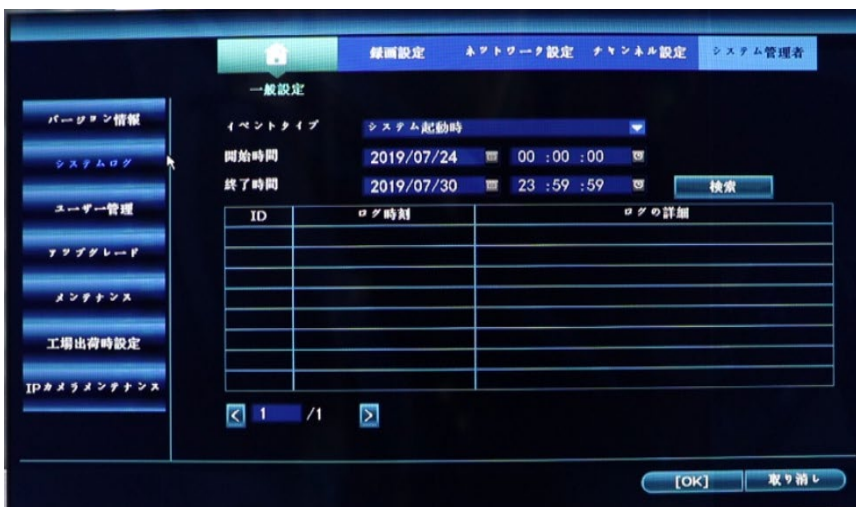
### 5-5-1. バージョン情報

録画装置のバージョン情報が表示されます。



### 5-5-2. システムログ

録画装置のログ(履歴)を、時間で検索して確認できます。



#### 5-5-4. ユーザー管理

ユーザー管理の設定が行えます。ユーザーの追加、削除、変更や操作権限を設定することができます。

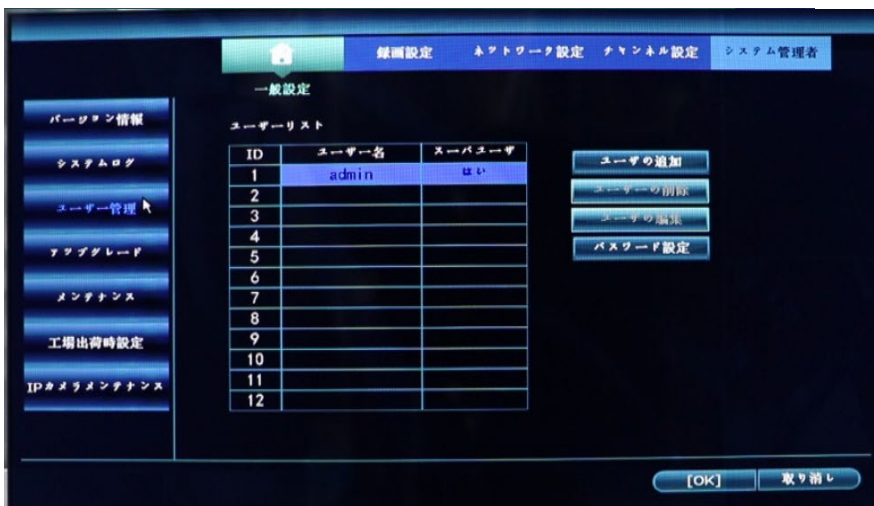
**ご注意：パスワードを変更した場合、パスワードを忘れないように必ずメモをしておいてください。**

##### 【ユーザーの追加方法】

1. [ユーザの追加]をクリックします。
2. ユーザー名、パスワードを入力し、許可する操作に✓を入れて、[OK]をクリックします。

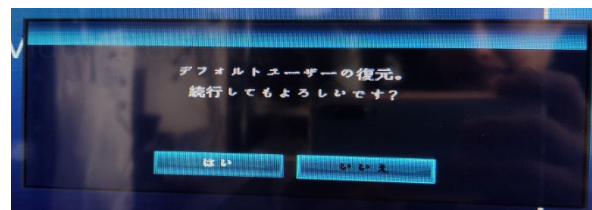
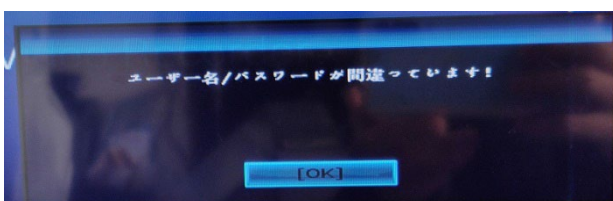
##### 【パスワードの変更方法】

1. ユーザーリストから、パスワードを変更するユーザーを選択(青色)します。
2. [パスワード設定]をクリックします。
3. 旧パスワード、新パスワード、繰り返し(新パスワード)を入力し、[OK]をクリックします。



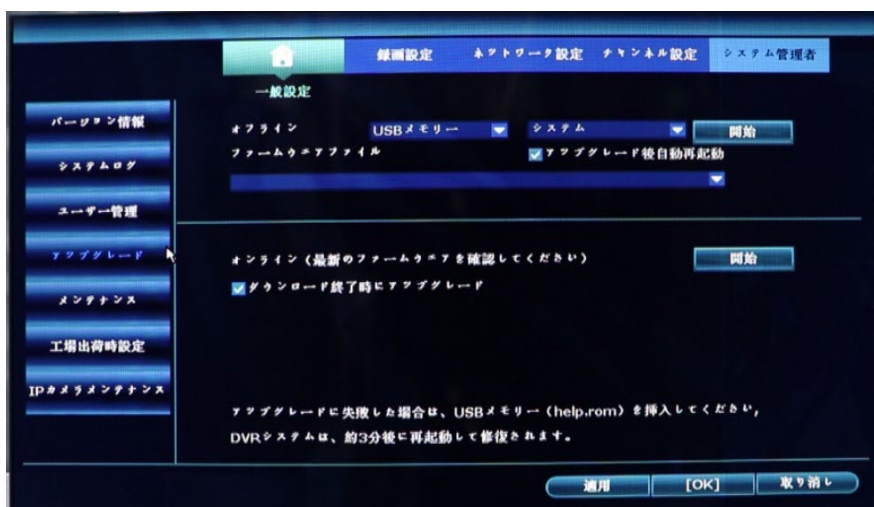
##### 【パスワードのリセット方法】

パスワードが間違ってる画面に、「OK」を押さないままで、マウス「左→右」クリックで1セット、合計6セットすれば、パスワードがリセットされます。



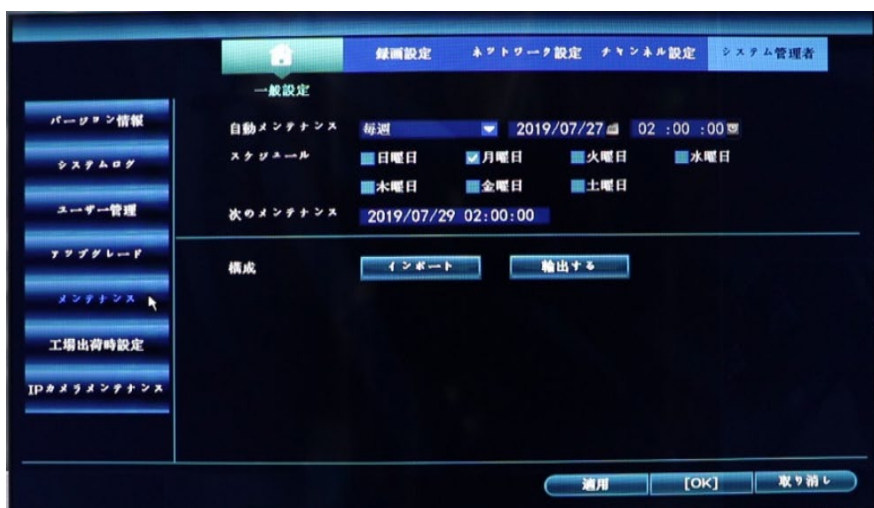
### 5-5-5. アップグレード

録画装置のファームウェアのアップグレードができます。



### 5-5-6. メンテナンス

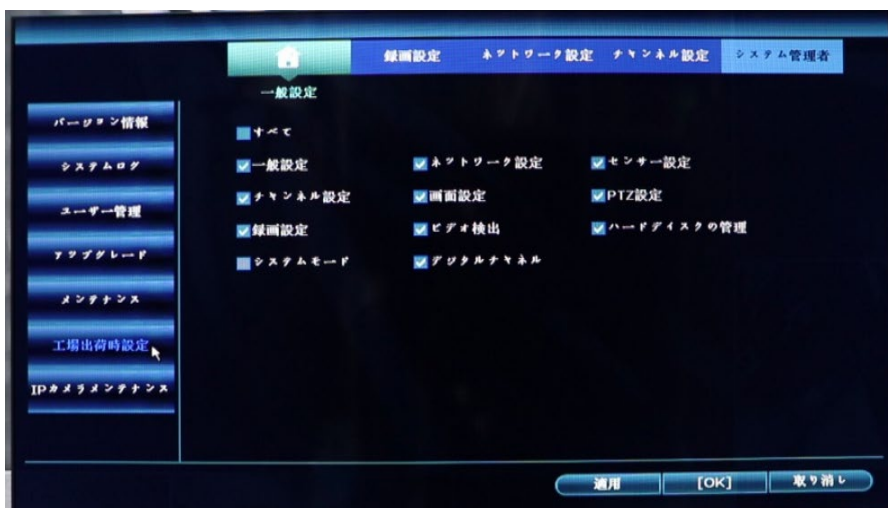
指定した時間に再起動する設定が行えます。



### 5-5-7. 工場出荷時設定

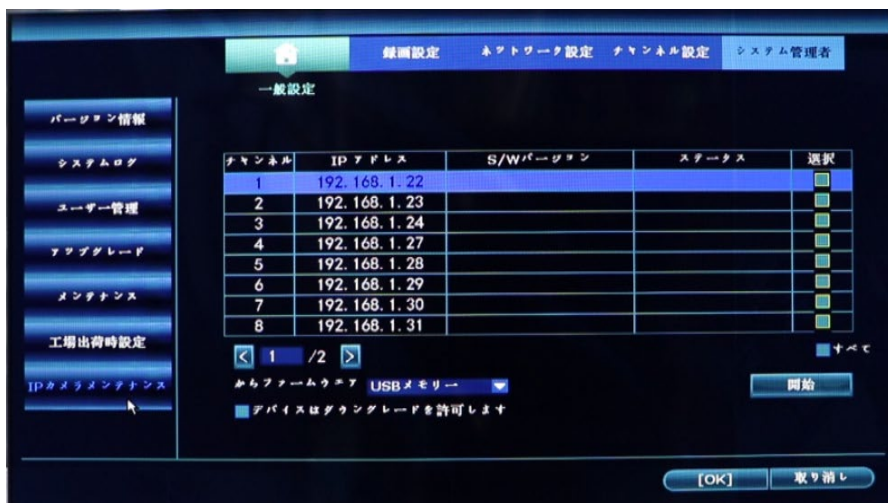
工場出荷時の設定状態に戻す場合は、初期化する予定の項目に✓を入れて、[OK]をクリックします。  
すべての初期化する場合、すべての項目に✓を入れて、[OK]をクリックします。

設定により、モニターの画面が黒いまま、NVRが操作できない。マウスの左ボタンを10秒ほど長押し、NVRを強制的に工場出荷時の設定状態に戻すことができます。工場出荷時の設定状態に戻すことは数分時間が必要となります。



### 5-5-8. IPカメラメンテナンス

接続されているカメラのIPアドレスが確認できます。



## 6. パソコンで映像を確認する

ネットワークに接続した録画装置を、Windowsパソコンのウェブブラウザ上でライブ映像を確認する操作方法について説明します。

### 6-1. ローカル(ネットワーク)環境での確認方法 (予告なくこちらの機能を終了する場合があります)

- ・ウェブブラウザは、Internet Explorerのみ対応します。(2022年6月15日IEサポート終了)

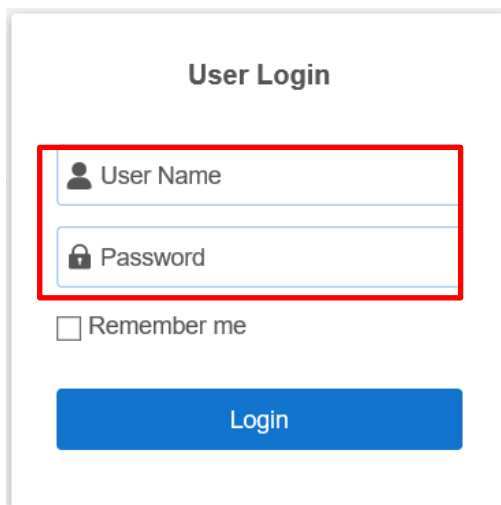
Microsoft Edge | Internet Explorer(IE)モードの使い方は下記リンクをご参照ください。

<https://www.km-co.jp/kms001588/>



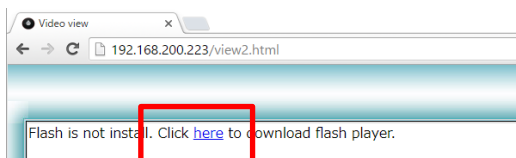
1. ウェブブラウザを起動します。
2. アドレスバーに、録画装置のIPアドレスを入力します。(左図はIPアドレスの入力例です。)

録画装置のIPアドレスは、マウスを右クリックし、メニューから、[システム設定] > [ネットワーク設定] > [ネットワーク設定]の画面内で確認できます。



3. ログイン画面が表示されます。

4. 録画装置で設定されている「User Name」、「Password」を入力し、[Login]をクリックします。工場出荷時は、「Password」は設定されていないため、空欄のままです。



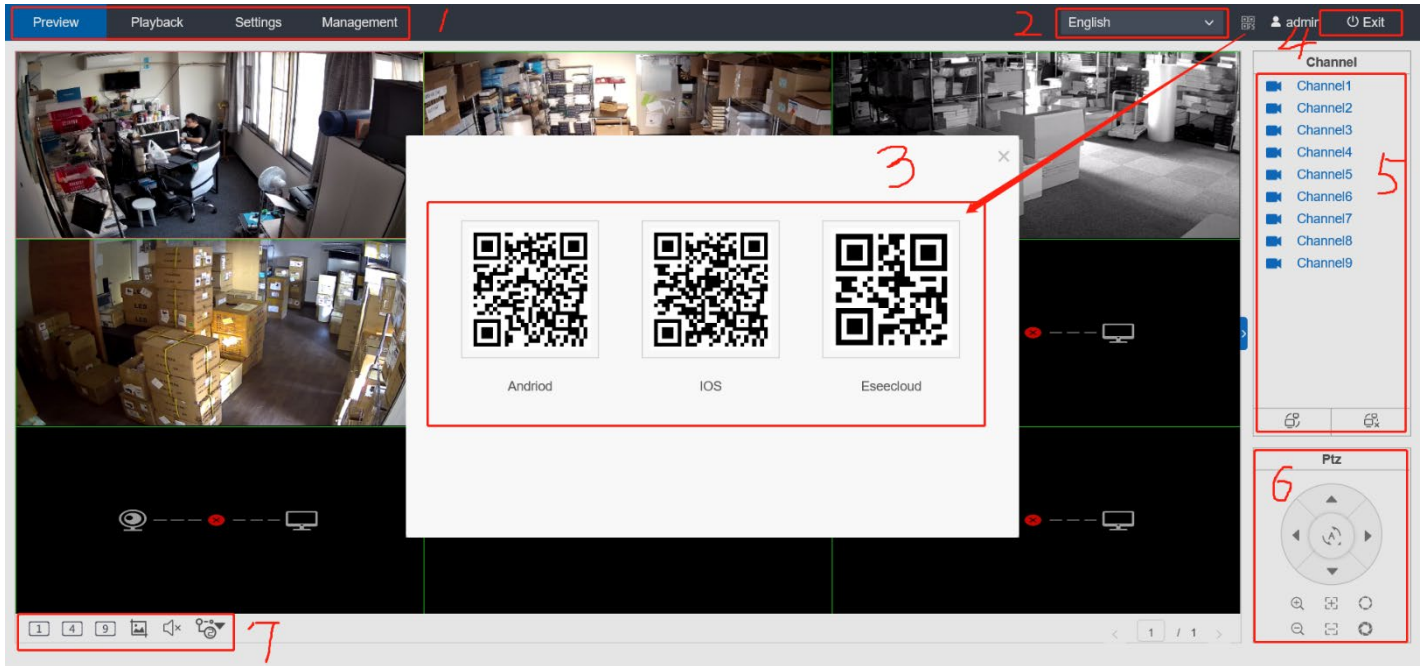
5. 初めてパソコンからログインした場合、映像が表示されません。画面左上側に、**プラグイン**が表示されます。インストールして、実行を許可してください。



6. プレビュー画面が表示されます。

## プレビュー画面

カメラからライブ映像を確認することができます。



- |  |
|--|
| ① ライブ映像、録画再生、設定情報、カメラ管理(WEBから設定変更しないでください) |
| ② 言語変更                                     |
| ③ PCソフト、スマホアプリの紹介                          |
| ④ ログインユーザー、ログアウト                           |
| ⑤ 全チャンネルの映像の表示/非表示                         |
| ⑥ カメラのコントロール                               |
| ⑦ 表示画面数の切替、スクリーンショット、音声                    |

## 録画再生

録画装置に保存されている映像を再生することができます。

The screenshot shows the Playback interface with the following elements:

- Navigation:** Preview, Playback (selected), Settings, Management. Language: English. User: admin. Exit button.
- Query conditions:**
  - Channel:  1  2  3  4  5  6  7  8  9  Select All (1)
  - Type:  Timing  Motion  Alarm (2)
  - Search Date: 2022-05-24 Start Time: 00:00:00 - 23:59:59 Search
- File List:**

Serial	Channel	Type	Start Time	End Time	Duration	Operate
1	3	Timing	17:00:03	17:55:44	00:55:41	▶
2	5	Timing	17:00:02	17:55:44	00:55:42	▶
3	4	Timing	17:00:01	17:55:44	00:55:43	▶
4	2	Timing	16:59:57	17:55:44	00:55:47	▶
5	1	Timing	16:59:54	17:55:44	00:55:50	▶
6	3	Timing	16:00:04	17:00:03	00:59:59	▶
7	5	Timing	16:00:02	17:00:02	01:00:00	▶
8	1	Timing	15:59:59	16:59:59	01:00:00	▶
9	2	Timing	15:59:47	17:00:00	01:00:13	▶
10	4	Timing	16:00:00	17:00:01	01:00:01	▶
11	5	Timing	15:00:03	16:00:02	00:59:59	▶

Total: 10 pages 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

(3)

① チャンネルを選択

② 条件で検索

③ 録画リストを再生



## 設定情報

録画装置の設定を遠隔で行う、または確認することができます。

The screenshot displays a web interface with a dark header bar. The header contains navigation tabs: 'Preview', 'Playback', 'Settings' (highlighted in blue), and 'Management'. On the right side of the header, there is a language dropdown set to 'English', a user icon labeled 'admin', and an 'Exit' button. Below the header, a sidebar menu on the left lists various settings categories, with 'Device Information' highlighted by a red border. The main content area shows the 'Device Information' settings, which include:

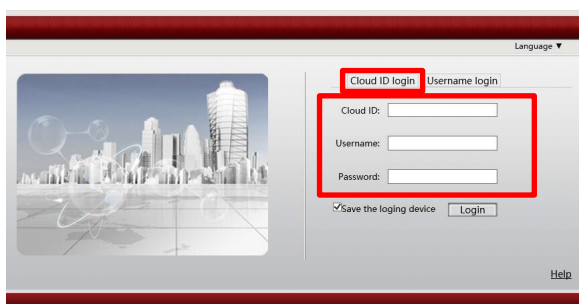
Device Name	NVR
Unit Type	N8209-5
Equipment Sequence Number	[Redacted]
Software Version	3.1.4.3F
Release Time	2020-12-23 16:19:51
Cloud ID	[Redacted]

## 6-2. グローバル(ネットワーク)環境での確認方法

- ・ウェブブラウザは、IEをご使用ください。

Microsoft Edge | Internet Explorer(IE)モードの使い方は下記リンクをご参照ください。

<https://www.km-co.jp/news/archives/584>



1. IEブラウザを起動して、下記サイトにアクセスします。  
<http://www.e-seenet.com/>

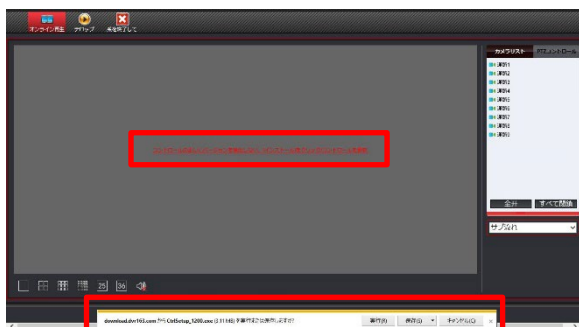
※言語は英語、中国語、ロシア語、スペイン語に対応。  
このマニュアルでは英語を基に説明しています。

2. ログインページでは「Cloud ID login」タブを選択して、[Cloud ID][Username][Password]を入力し、ログインします。

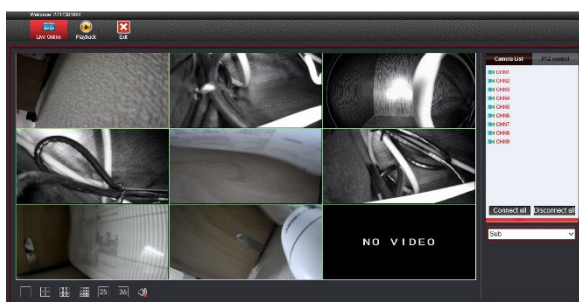


※Cloud IDは、録画装置から確認できます。  
録画装置の映像画面で、マウスを右クリックして、メニューから、[システム設定]>[ネットワーク設定]の画面内にあるP2Pの右側にある番号(ID)が、Cloud IDとなります。




User name、Passwordは、録画装置で設定されているものになります。  
工場出荷時ではUser nameは「admin」、Passwordは設定されていないため、空欄のままです。



3. 初めてパソコンからログインした場合、映像が表示されません。  
画面中央に赤字で、「Not detect the correct version of the control, click Install / Update Controls.」と表示されます。そのテキストリンクをクリックしますと、画面最下部に「CtrlSetup\_1200.exe」を実行しますか？と聞かれますので実行して、インストールします。



4. インストール後に再度サイトを開きますと、ライブ映像画面が表示されます。

 : ライブ映像画面  
 : 録画映像再生画面  
 : ログアウト&終了

### 6-3. PCソフトでの確認方法

- ・外出先でもご確認頂けます。

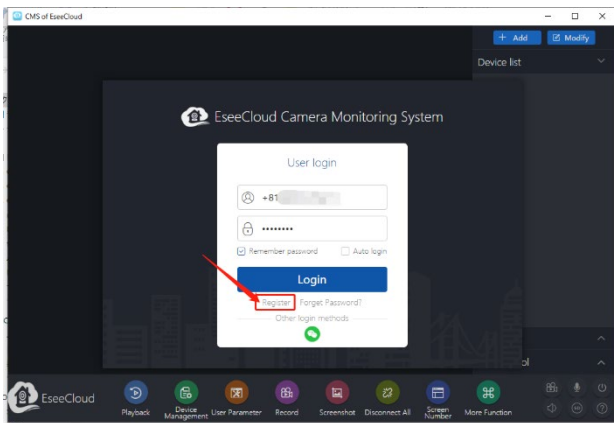


#### EseeCloud(IP Pro, VR Cam)

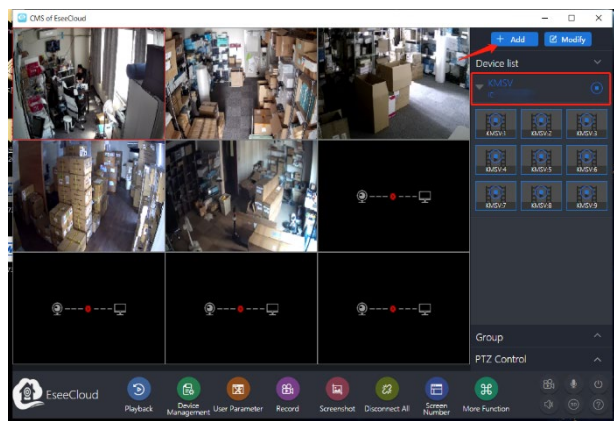
Windows PCで管理するソフトです。

ダウンロード先：

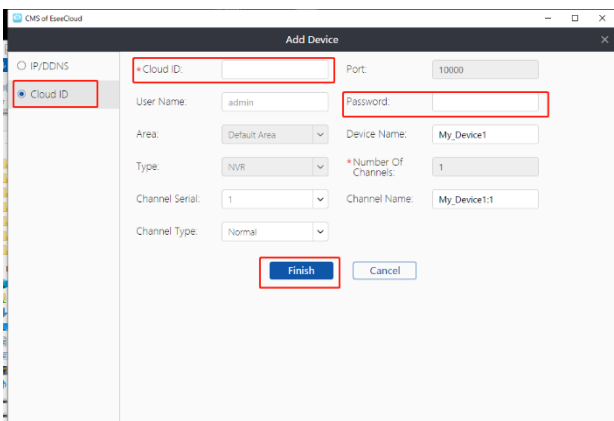
<https://www.km-co.jp/products/ipcamera>



アカウント登録、電話番号かメールアドレスで作成します。



ログインして、右上の+AddでNVRを追加します。



IP/DDNSを使うと、ポート開放など複雑なネットワーク知識が必要ですので、こちらもサポートできかねます。

Cloud IDをご利用ください。

Cloud IDについては28ページのネットワーク設定を参照ください。

## 7. スマートフォンで映像を確認する

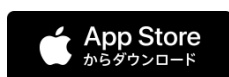
スマートフォン等にアプリをインストールすることで、本装置のライブ映像をスマートフォン等で遠隔地からの確認が可能となります。

### 【お知らせ】

- ・録画装置をインターネットにアクセスできる環境に接続してください。
- ・弊社ではアプリの動作保証は致しません。お客様の責任のもとでインストールしてください。
- ・本章では、Android 端末を例に説明します。iOS 端末でも同等の操作を行うことができます。
- ・アプリのバージョンの違い、OS のバージョンの違いまたは機種の違いにより、操作方法が説明と異なる場合があります。またアプリの更新等により機能やレイアウトが変更する場合があります。
- ・アプリのダウンロードやライブ映像を見る際には、データ通信量が多くなりますので、パケット通信料が高額になります。このため、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。

### 7-1. EseeCloud(IP Pro, VR Cam)のインストール

スマートフォン等でライブ映像を見るための監視アプリをインストールします。



1. アプリのインストール前に、以下の準備をします。
  - ・アカウントの登録とログイン
  - ・QRコード読み取りアプリのインストール
2. 「Play ストア」にアクセスし、検索テキストボックスに「EseeCloud」と入力して、検索します。  
(iOS の場合「App Store」にアクセスして検索)
3. 「EseeCloud」が検出されますので、  
[インストール]をタップします。
4. アプリのアクセス権限の画面が表示された場合、[同意する]をタップします。
5. インストールが始まります。  
インストールが終わると、[開く]ボタンが表示されます。  
[開く] をタップすると、アプリが起動します。
6. ホーム画面を確認し、アイコンが追加されていれば、インストールは完了です。

## 7-2. アカウント登録

アプリを使用するために、ユーザー登録を行ないます。

### ログイン

メールアドレス/携帯電話番号を入力してく

パスワードを入力してください

パスワードを再設定しますか？

登録

確認

ログインしてください

### 登録

|xxxxxxx\_xxxxxx@gmail.com

確認

差出人: Esee<system@support2.eseecloud.com>

宛先: <XXXXXXXXXXXX>

件名: Mail activate

Hello, Your e-mail Activation code is XXXXXX.

パスワード設定

確認コードがets.dev.002@gmail.comに送信されました。確認してください。

486280

確認コードをもう一度取得する

xxxxxx

xxxxxx

パスワードには、数字または英字の大文字と小文字を区別した6〜20文字以内で設定してください。

確認

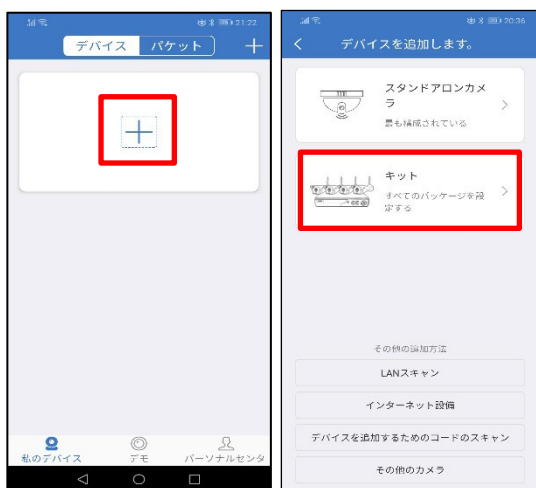
ご利用中のパスワードでログインしてください

1. アプリを起動します。  
ログイン画面が表示されます。
2. 左図のような許可画面が表示された場合、[許可]をタップします。
3. ログイン画面が表示されます。  
ユーザー名とパスワードの登録が必要です。  
[登録]を タップします。  
※録画装置のユーザー名・パスワードとは異なります。
4. メールアドレスを入力し、[確認]をタップします。  
電話番号でも登録できます。
5. 入力したメールアドレス宛に、左記のような内容で6桁の確認コードが届きます。  
6桁の確認コードを記憶(メモ)します。  
※このメールが届いてから15分以内に、手順7までの設定を終える必要があります。
6. 手順5で表示された確認コードを入力します。
7. このアプリにアクセスするためのパスワードを登録(2か所入力)して、[確認]をタップします。  
※パスワードは、英数字が混在した6~12文字で登録します。
8. 登録を終えると、マイデバイス画面(次ページ手順3)が表示されます。

### 7-3. 設定と映像の確認

ライブ映像を見るための、アプリの設定を行います。


1. アプリを起動します。  
ログイン画面が表示されます。
2. 前項で登録したメールアドレスとパスワードを入力後、[確認]をタップします。  
メモ：前回使用時、ログアウト操作をしていないと、手順3のマイデバイス画面が表示されます。
3. マイデバイス画面が表示されます。  
画面真ん中の[+]をタップします。
4. デバイスの追加方法の選択画面が表示されます。
  - ・自動で機器を登録(近くの機器を自動スキャン)する場合には、[キット]をタップします。(推奨方法)  
※自動追加での方法は、手順5になります。
  - ・手動で機器の登録をする場合は、[キット]をタップした次の画面下部の「手動で追加」をタップします。  
※手動追加での方法は、手順6からになります。
5. スキャンされた録画装置が表示されますので、タップしてデバイスの名前を任意で入力し、ユーザー名とパスワードを録画装置に設定されているものを入力して、画面右上の[完了します]をタップして登録は完了です。  
ホーム画面にカメラの映像が表示されれば登録は成功です。
6. 手動で機器の登録をするため、録画装置本体から



#### 【QRコードの表示方法】

録画装置の[メニュー] > [システム設定] > [ネットワーク設定] > [ネットワーク設定]の画面を表示させて、「P2P」に☑を入れてから、[QRコード表示]をクリックして、QRコードを表示させます。



- クラウド ID 右側の  アイコンをタップします。  
QR コード読み取り画面が起動し、手順6で表示させた、録画装置のQRコードを読み取ります。

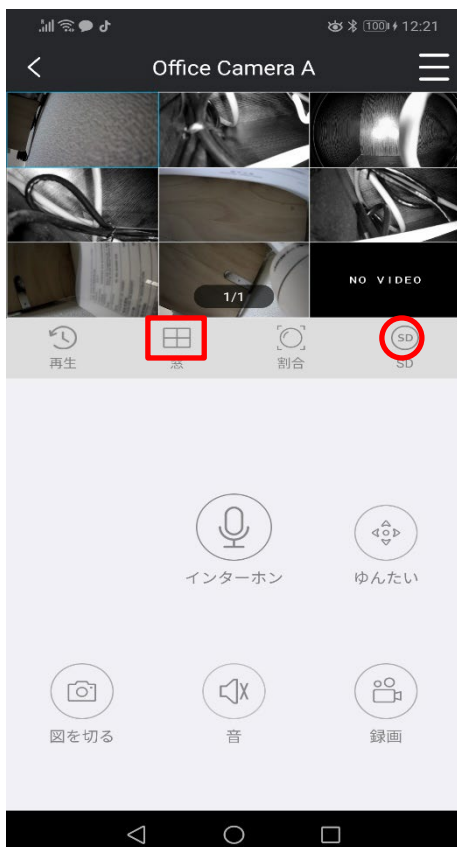
QRコードが読み取れない場合、手順6で表示した画面の P2Pの右側にある番号を直接入力してください。



- デバイスの名前（任意の文字）を入力します。
- 録画装置に設定されているユーザー名とパスワードを入力し、画面右上の[設定しました]をタップします。  
(iOSの場合、[保存]をタップします。)




- 録画装置が登録されました。  
ホーム画面にカメラの映像が表示されれば登録は成功です。  
[▶]をタップします。





- しばらくすると、録画装置の映像が表示されます。  
映像が表示されない場合は、画面部をタップします。  
映像の画面をダブルタップすると、映像を拡大して見れます。



※3G、LTE等のモバイルキャリアで接続している場合、接続しても良いかの確認画面が表示されます。

※画面中央右側の[SD]/[HD]ボタンを押すと、画質を変更できます。SD:低画質、HD:高画質

※表示画面数の切り替えは、「窓ボタン」をタップして、表示させたい画面数を選択します。

## 7-4. 画面説明

アプリを終了する場合、画面左下の   をタップします。

<p><b>■ログイン画面</b></p> <p>このアプリのユーザー名とパスワードを登録および入力し、ログインします。録画装置のユーザー名とパスワードとは異なります。</p> 	<p><b>■マイデバイス画面</b></p> <p>画面左下の[マイデバイス]アイコンをタップすると、この映像を表示します。[▶]をタップすると、ライブ画面が表示されます。[+]をタップすると、デバイスを登録します。</p> 	<p><b>■デバイス登録画面</b></p> <p>マイデバイス画面の右上の[+]をタップすると、「デバイス登録」画面を表示します。録画装置のクラウドID、デバイスの名前（任意の名称）、ユーザー名及び、パスワードを登録します。</p> 
<p><b>■ライブ映像画面</b></p> <p>ライブ映像を表示します。拡大して見たい映像の画面をダブルタップすると、拡大して見れます。</p> 	<p><b>■マイアカウント画面</b></p> <p>ホーム画面右下の[パーソナルセンター]アイコンをタップすると、この画面に切り替え、アプリの設定等が表示されます。</p> 	<p><b>■個人情報画面</b></p> <p>マイアカウント画面のメールアドレス部をタップすると、この画面に切り替え、アカウント情報が表示されます。ログアウトする際は、この画面から行います。</p> 



## 8. トラブルシューティング

以下に、問題点が発生した場合の確認ポイントを記載します。

状態によっては、本装置の再起動、電源の OFF/ON など改善する場合があります。

症 状	確認ポイント
モニターが写らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・録画装置本体の電源アダプタが接続されているか</li> <li>・録画装置のモニター電源ボタンを押したか</li> </ul>
ライブ映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラに電源アダプタが接続されているか</li> <li>・ケーブルがカメラと録画装置本体に接続されているか</li> <li>・カメラが電波の届きにくい場所に設置されているか</li> </ul>
音声記録ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[メニュー]→[システム設定]→[チャンネル設定]→[エンコードモード]→[AVストリーム]に設定してください。</li> </ul>
手動録画ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[メニュー]→[手動録画]の画面で、録画するチャンネルに✓が入っているか</li> </ul>
スケジュール録画ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[メニュー]→[システム設定]→[録画設定]→[記録的録画]の画面で、スケジュール録画が正しく設定されているか (チャンネル、曜日、録画モード(時間)、時間帯の設定を確認)</li> </ul>
モーション(動体検知)録画ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[メニュー]→[システム設定]→[録画設定]→[記録的録画]の画面で、スケジュール録画が正しく設定されているか (チャンネル、曜日、録画モード(動態検知)、時間帯の設定を確認)</li> <li>・[メニュー]→[システム設定]→[チャンネル設定]→[ビデオ検出] の画面で、モーションが正しく設定されているか (チャンネル、検出、有効に✓、感度、アラーム時間、エリア設定 が適正か確認)</li> </ul>
アラーム音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[メニュー]→[音量]が適切になっているか</li> <li>・[メニュー]→[システム設定]→[録画設定]→[センサ設定]で ブザーに✓が入っているか</li> <li>・モーションの設定等で、鳴らそうとする機能が有効か (ブザーの設定に✓が入っているか)</li> </ul>
パソコンからライブ映像が監視できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラウザのVebClientをインストール&amp;有効にしているか</li> <li>・ネットワークの接続および設定が正しいか</li> <li>・ログインユーザー名およびパスワードが正しいか</li> </ul>
スマートフォンのアプリでライブ映像が監視できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークの接続および設定が正しいか</li> <li>・Wi-Fi 通信が可能な状態であるか (電波が弱くないか)</li> <li>・スマートフォンのアプリが正しく動作しているか</li> </ul>
時刻がズレている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[メニュー]→[システム設定]→[基本設定]→[時間設定]の画面でシステム時間を変更し、[適用]をクリックします。</li> </ul>
カメラの映像が上下逆さまになっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IPカメラの設定を参照</li> </ul>
パスワードが忘れたログインできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・35ページの「パスワードのリセット方法」をご参照ください。</li> </ul>

## 9. 仕様

本書に記載されている仕様または機能は、技術改善などにより予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

### 録画装置

オペレーティングシステム	組込み Linux
ネットワーク通信規格	ONVIF2.4
HDMI 映像出力	解像度：1024×768、1336×768、1440×900、1920×1080P
ビデオ解像度	1080P/3M/5M
エンコードフォーマット	圧縮形式H.264、H.264+、H.265、H.265+
対応画素数	500万画素数まで
チャンネル数	9ch/16ch
録画	マニュアル、時間指定、モーション、アラーム、上書き録画可能
再生	リアルタイム、ルーティン、イベント
バックアップ	USB メモリ対応
HDD	SATA インターフェース
ネットワーク接続	RJ45 インターフェース
USB 接続	USB2.0×2
ネットワークプロトコル	UPnP(プラグ&プレイ)、SMTP(Eメール)、PPPoE(ダイヤルアップ)、DHCP(IPアドレスを自動的に取得)など
電源	DC12V 2A
消費電力	≤10W (HDDを含む)
動作温度/湿度	-10℃~55℃、10%~90%
寸法	258mm×210mm×42mm
重量	約 600g (HDD を含まない)
ハードディスク容量	対応できる容量は各商品ページを参照
連続録画時間	設定により、保存時間大きく変わります。



**K&Mサービス株式会社**  
<https://www.km-co.jp/>